stuk

* + 提案: 灰泥
  + 選定理由: 「漆喰・しっくい」「プラスター」「スタッコ」に近い意味合いとして、中国語でも「灰泥(huīní)」と表現されることがあるため。1文字で「灰」や「泥」単体だと「灰＝灰」「泥＝泥」と意味がずれてしまうので、2文字熟語とした。
  + 学習コスト: 既出の「灰」「泥」は本リストではまだ出ていないが、どちらも画数はさほど多くない(灰4画、泥8画)ため比較的学習しやすいと考えられる。

1. kahel
   * 提案: 瓦
   * 選定理由: 中国語で「瓦(wǎ)」は本来「(屋根)瓦」を指すが、「タイル状のもの」を指す場合にも使えることがある(ただし厳密には「瓷砖 cízhuān」が“タイル”の最も一般的な言い方)。一文字で「タイル」を表現しやすい字が少ないため、「瓦」を流用。
   * 学習コスト: 画数5画と比較的少なく、後述の「tegol(屋根瓦)」との使い回しを想定して重複割当としている。
2. tegol
   * 提案: 瓦
   * 選定理由: 「屋根瓦」は中国語でもまさに「瓦」なので、2番目の「kahel(床・壁タイル)」と同じ字を割り当てて、読みや用例で区別する。
   * 学習コスト: 同じ「瓦」を再利用することで漢字の総数削減に寄与。
3. revolver
   * 提案: 左轮
   * 選定理由: 中国語で「左轮手枪(zuǒlún shǒuqiāng)」が“リボルバー”の一般的名称。短縮形として「左轮」とだけ言うこともある。1文字で適当な表現が無いため、2文字熟語を採用。
   * 学習コスト: 「左」(5画)・「轮」(8画)はいずれも比較的基本的な字。新出ではあるが、やむを得ない割当。
4. ruben (ルビー)
   * 提案: 红宝石
   * 選定理由: 中国語で「红宝石(hóngbǎoshí)」が最も一般的。1～2文字で「ルビー」を直接指す字は存在しないため、標準的な3文字の熟語を選択。
   * 学習コスト: 「红」「宝」「石」はいずれも頻出漢字。3文字だが意義把握もしやすい。
5. rubl (ルーブル)
   * 提案: 卢布
   * 選定理由: 中国語でロシアの通貨「ルーブル」は「卢布(lúbù)」が定訳。
   * 学習コスト: 2文字。既出の「卢」は今後ほかの外来語人名などで使い回せる可能性あり。
6. ludovik (ルドビク)
   * 提案: 卢多维克
   * 選定理由: 中国語表記としては「路德维希」「卢多维克」など複数の転写形があるが、ここでは既出の「卢」を活かしつつ4文字にまとめた。人名ゆえ1文字化は困難。
   * 学習コスト: 「卢」は既出、「多」「维」「克」は新出。外来人名なので若干複雑だが、他の人名転写でも使える字を中心にしている。
7. liut (リュート)
   * 提案: 鲁特琴
   * 選定理由: 中国語では「鲁特琴(lǔtèqín)」が最も一般的な呼称(西洋のリュート)。1文字のみで楽器名を表す方法はなく、「琵琶」としてしまうと別の楽器になるため不可。
   * 学習コスト: 3文字だが、中国語圏では通用する標準名。日本語圏でも字面で「楽器(琴)っぽい」とわかりやすい面がある。
8. luter (ルーテル)
   * 提案: 路德
   * 選定理由: 中国語の「マルチン・ルター」表記「马丁·路德(mǎdīng · lùdé)」から転用。2文字で略称的に「路德」としている。
   * 学習コスト: 「路」(13画)・「德」(15画)はいずれもやや画数は多いが、人名転写としては妥当。
9. lamp (ランプ)
   * 提案: 灯
   * 選定理由: 中国語において「灯(dēng)」は「ランプ・明かり」を総称する最も基本的な字であり、簡体字でも6画と比較的少ない。
   * 学習コスト: 初出だが、日常的に使われる字で、形も簡単。
10. lantern (ランタン)
    * 提案: 灯笼
    * 選定理由: 中国語で「灯笼(dēnglóng)」は提灯やランタン類を指す代表的な単語。1文字での表現はなく、2文字熟語が一般的。
    * 学習コスト: 「灯」は既出再利用。「笼」は新出(簡体で11画)。日本語の「籠(かご)」とも対応が取りやすい。
11. lucern (吊りランプ)
    * 提案: 吊灯
    * 選定理由: 中国語で「吊灯(diàodēng)」は天井などから吊り下げるランプ全般を指すのに用いられる。教会など特定用途でも、概念的には「吊灯」で対応可能。
    * 学習コスト: 「吊」(6画)・「灯」(既出)の組合せ。画数は比較的少なめ。
12. kandel (ろうそく)
    * 提案: 烛
    * 選定理由: 現代中国語では「蜡烛(làzhú)」が一般的だが、「烛(zhú)」は「燭」の簡体字であり1文字で「ろうそく」を表す古典的かつ十分通じる字。画数も7画と比較的少ない。
    * 学習コスト: 1文字かつ意味も分かりやすいので優先採用。
13. kandelabr (枝付き燭台、カンデラブラム)
    * 提案: 烛台
    * 選定理由: 中国語で「烛台(zhútái)」は燭台全般を指す。厳密には「枝形烛台」などとも言うが、簡潔に2文字でまとめる。
    * 学習コスト: 「烛」は既出、「台」は5画と少ない。比較的覚えやすい熟語。
14. brul (燃える)
    * 提案: 烧
    * 選定理由: 簡体字「烧(shāo)」は「燃やす・燃える」を広く含む意味で用いられる(加熱・料理の意味もあるが、火で燃やすイメージ)。同じく「燃(rán)」もあるが画数が多いため「烧」を優先。
    * 学習コスト: 10画だが比較的基本的。日本語の「焼」とほぼ同系統で意味を推測しやすい。
15. fajr (火)
    * 提案: 火
    * 選定理由: 中国語でも日本語でも「火」は最も基本的な単語・文字。
    * 学習コスト: 4画と非常に少ない。
16. flam (炎)
    * 提案: 炎
    * 選定理由: 「炎(yán)」は「火よりも大きい炎」を表す漢字として日中双方で認識される。簡体字でも同形。
    * 学習コスト: 8画。視覚的にも「火」が重なったイメージで理解しやすい。
17. alumet (マッチ)
    * 提案: 火柴
    * 選定理由: 中国語で「火柴(huǒchái)」が標準的な「マッチ」。1文字で「柴」にしてしまうと「薪・たきぎ」となり誤解を招くため2文字熟語を選択。
    * 学習コスト: 「火」は既出、「柴」(10画)はやや多めだが、構造が単純で覚えやすい。
18. pulv (火薬)
    * 提案: 火药
    * 選定理由: 中国語で「火药(huǒyào)」は「火薬」の意。
    * 学習コスト: 「火」は既出、「药」(9画)は比較的基本的。2文字でわかりやすい。
19. spalir ([農]果樹垣根)
    * 提案: 树篱
    * 選定理由: 厳密には「果樹で作った垣根」は「果树篱」などとなるが、ややマイナー。一方「树篱(shùlí)」は「木や低木で作る生け垣」を広く指すため、近い概念として2文字にまとめた。
    * 学習コスト: 「树」(9画)は「樹」の簡体、「篱」(17画)はやや多いが他の簡易表現がないため選択。
20. ĉevron ([建]垂木・ラフター)
    * 提案: 椽
    * 選定理由: 中国語で「椽(chuán)」が「屋根の垂木」を指す直接的な単字。
    * 学習コスト: 13画だが、1文字で要点を押さえられるのは大きい。日本語圏では馴染みが薄いが、建築用語としては的確。
21. trab ([建]はり・梁)
    * 提案: 梁
    * 選定理由: 中国語の「梁(liáng)」は「大梁・はり」を意味し、日本語「はり」にも対応。1文字で表せるため採用。
    * 学習コスト: 11画。建築用語以外に「橋梁」「梁朝」などにも使われるため汎用性が高い。
22. fost ([建]柱・ポール)
    * 提案: 柱
    * 選定理由: 中国語「柱(zhù)」は一般的に「柱」「支柱」「ポール」の意。1文字で表現可能かつ日常的。
    * 学習コスト: 9画で比較的わかりやすい。後述「kolon(円柱)」とも重複利用可能。
23. kolon ([建]円柱)
    * 提案: 柱
    * 選定理由: 厳密には「圆柱(yuánzhù)」などがあるが、1文字「柱」として「円柱」と「支柱」を使い分ける設計も可能(読みや上付き数字等で区別)。
    * 学習コスト: すでに「fost」にも割り当てた「柱」を再利用。新規漢字を増やさない方針に合致。
24. barak (バラック・簡易小屋)
    * 提案: 棚
    * 選定理由: 中国語「棚(péng)」は「小屋・簡易的な屋根・バラック風の建物」も指す。簡体字では「棚」(日本語の“棚”と同字形だが、意味は「小屋」「覆い」へ広がる)。
    * 学習コスト: 8画。日中でやや意味が異なるが、比較的簡素かつ常用される字。

### **1) nest**

swift

Copy

nest/巢/鳥の巣・蜂の巣などを指す常用字/日中双方で“巣”の意味が想起しやすい

* 理由: 「巢」は中国語で「巢 (巣)」として使われ、日本語圏でも“巣”の旧字体と分かりやすいため。

### 2) kaĝ

swift

Copy

kaĝ/笼/鳥かご・檻の意を表す代表的な簡体字/日本語の「籠」の簡体字であり意味も類推しやすい

* 理由: 中国語で「笼」は「籠」の簡体字。日本語の「籠」と対応し意味が取りやすい。

### 3) bud

swift

Copy

bud/棚/仮小屋や屋台、簡単な小屋をイメージできる/既出の「笼」と同じ竹かんむりで比較的学習しやすい

* 理由: 中国語では「棚」(péng) が「簡易な小屋・露店」などのニュアンスをもち、日本語でも「棚」として視覚的に認知しやすい。

### 4) kaban

swift

Copy

kaban/屋/小屋・家屋のイメージ/初出だが画数も比較的少なく「家」の意味を類推しやすい

* 理由: 「屋」は中国語でも「～屋」と空間を表す常用字、日本語でも“部屋”のイメージが直感しやすい。

### 5) tend

swift

Copy

tend/帐/テント(帳篷)のイメージ/日本語「帳(とばり)」とも関連しテント類推が比較的容易

* 理由: 中国語「帐」には「テント」「幕」の意味があり、画数も少なく覚えやすい。

### 6) laŭb

css

Copy

laŭb/亭/園亭・あずまやの意/日本語の「亭(料亭など)」と共通、学習負担が比較的軽い

* 理由: 「亭」は中国語・日本語ともに“あずまや”や“小さな建物”を示すのに使われ、直感的にパビリオンのイメージを持ちやすい。

### 7) mason

swift

Copy

mason/砌/石やレンガで築く、積み上げるという含意/比較的少ない画数で“レンガ積み”を連想しやすい

* 理由: 中国語で「砌(qì)」は石や煉瓦を積む動作に対応し、日本語でも「砌(みぎり)」などで字形をある程度認識できる。

### 8) morter

swift

Copy

morter/砂浆/建築用モルタルを示す中国語既存の熟語/「砂」と「浆」は共に学習頻度の高い字

* 理由: 一文字対応がほぼ存在しないため、標準的用語「砂浆」をそのまま採用。

### 9) rotond

swift

Copy

rotond/圆厅/円形建物(ロタンダ)の意をわかりやすく表現/既出の「圆」をkupol等でも再利用可能

* 理由: 「圆厅」は「円形のホール」の直訳。日本語圏でも「圆=円形」「厅=ホール」と類推しやすい。

### 10) pilastr

swift

Copy

pilastr/柱/ピラスター(壁柱)のイメージ/「柱」なら日中英で“柱”連想が容易

* 理由: 厳密には壁に付随する装飾的な柱だが、一文字で「柱」が最も分かりやすく画数も比較的少ない。

### 11) peristil

swift

Copy

peristil/柱廊/ペリスタイル(列柱廊)を簡潔に示す/「柱」は再利用、「廊」は日本語でも“廊下”で馴染みあり

* 理由: 一文字での表現は困難なので「柱廊」とした。すでに使っている「柱」を再利用。

### 12) bastion

swift

Copy

bastion/堡/稜堡のイメージ/中国語の「堡垒」などで使われる“堡”を単独で再利用可

* 理由: 「堡」は砦・要塞全般を指す字として日中両方で類推可能。

### 13) citadel

swift

Copy

citadel/城/砦・城郭のイメージ/日本語「城」、中国語「城市」などから意味を推定しやすい

* 理由: 「城」は「城市」(街)のイメージが強いが、要塞・砦の意味も含むため再利用価値が高い。

### 14) tur

swift

Copy

tur/塔/塔・高い楼のイメージ/日中共通で“塔”の意味

* 理由: 「塔」は日中ともに同形同義であり、画数(12画)はやや多いが最も分かりやすい。

### 15) kastel

swift

Copy

kastel/城/城・城郭を直接連想/先にcitadelにも用いたが重複割当推奨

* 理由: 「castle」の一般的イメージとしては「城」が最適。citadelと同じ字を使い回し、学習コストを抑える。

### 16) rempar

swift

Copy

rempar/垒/城壁・土塁などの軍事的防壁/日本語の「塁(壘)」に対応しやすく要塞イメージを補完

* 理由: 「垒」は簡体字で、伝統的には「壘」。 rampart(塁壁)を想起しやすい。

### 17) palac

swift

Copy

palac/宫/宮殿の意/日本語「宮」とほぼ同形、簡体で画数やや少なめ

* 理由: 「宫」は簡体字で、元の「宮」と対応。日本語の「お宮」からの類推も容易。

### 18) serajl

swift

Copy

serajl/宫/トルコの宮殿・後宮/同じ「宫」を使い回すことで学習負担を軽減

* 理由: seraglio(オスマン帝国の宮殿)だが、中国語で特別な一字はなく、同じ「宫」で十分。

### 19) kupol

swift

Copy

kupol/圆顶/円天井やドーム/「圆」は既出、加えて「顶」で“頂部”の意味が分かりやすい

* 理由: ドームを端的に言うなら「圆顶」。すでに(9)の「圆」を再利用できる。

### 20) tegment

swift

Copy

tegment/屋顶/屋根/「屋」は既出、「顶」は(19)で使用済み

* 理由: 中国語で「屋顶」は“屋根”を直訳した標準表現。既出文字の組合せで学習コストを抑える。

### 21) baldaken

swift

Copy

baldaken/华盖/天蓋(玉座や荘厳な覆い)/古来からある「華蓋」の表現を踏襲

* 理由: 中国語では「华盖(huágài)」が伝統的に「権威ある傘形の飾り」を指す。一文字「盖」だけだと「蓋/ふた」のニュアンスが強いため、ここでは2文字。

### 22) kel

swift

Copy

kel/地窖/地下室・地酒貯蔵庫など/一文字での適訳がなく、標準的な「地窖」を採用

* 理由: 「窖」は地中に掘った倉庫を指し、日本語にも「地窖」という当て字例がある。

### 23) mansard

swift

Copy

mansard/阁楼/屋根裏部屋・ロフト/「阁」は(簡体で)日本語「閣」、再利用を見込みやすい

* 理由: 中国語で「阁楼」は“ロフト”“屋根裏部屋”の意味が定着。すっきり2文字で伝わりやすい。

### 24) teras

swift

Copy

teras/露台/テラス/中国語では「露台」が屋外突き出し部分の意で定着

* 理由: 「台」だけだと漠然と“台地”などを連想するため、「露台」で“外に露出した台”＝テラスが明確。

### 25) verand

swift

Copy

verand/阳台/ベランダ・バルコニー/中国語で「阳台」は最も一般的

* 理由: 中国語でベランダ・バルコニーは広く「阳台」(直射日光の“阳”)と呼ぶため分かりやすい。

peron / 阶 / 「玄関前の階段」「露天台阶」をイメージ。1文字で「階段」を連想しやすい簡体字として 阶 を採用 / 他の“台・门”等とは区別しやすく画数も少ない

1. imperial / 顶 / 「屋上席」=“いちばん上(頂上)の場所”のイメージから 顶 (頂の簡体)を充てた / 画数が少なく「最上部」を直感しやすい
2. fenestr / 窗 / 「窓(窗户)」の語感にもっとも直結するため 窗 を採用 / 日本語「窓」は本来「窗」の略字形なので認知しやすい
3. luk / 天窗 / 「天窓」の標準的な中国語。1文字「窗」との区別を明確にするため、ここは2文字で 天窗 とした / “天”は画数が少なく汎用性も高い
4. pord / 门 / 「戸口・ドア」の意味に対応。簡体字 门 は画数が少なく、日本語「門」との対応もわかりやすい / 今後も“入口”系で活用可能
5. kluz / 闸 / 「水門・水路のゲート」を表す単漢字として 闸 (伝:閘)が適切 / “门”だけでは汎用すぎるので、水門や閘門を意味する闸を採用
6. vestibl / 门厅 / 玄関ホールを意味する中国語の一つに 门厅 がある / 「门」+「厅」で“入り口のホール”を直感しやすい
7. portal / 正门 / 「正面玄関」を端的に表現。正门 は「正面にある主要なドア」 / 門の派生語としてわかりやすい
8. balkon / 阳台 / 中国語で「バルコニー」を指す標準的な語 / 「阳」(太陽) + 「台」で“日当たりの良い突き出し部分”のイメージ
9. portik / 门廊 / 「ポーチ・ポルチコ」の意味に相当。门廊 は“ドアの前に続く廊下・屋根付き玄関”を示す / 「门」と「廊」の組み合わせで覚えやすい
10. koridor / 走廊 / 「廊下」「通路」を意味する中国語の一般的表現 / 「走」+「廊」で“人が通る廊下”と認識しやすい
11. galeri / 回廊 / 「回廊・ギャラリー」。中国語でも回廊は“建物をぐるりと囲むように続く廊下”を表す / 「廊」を再利用
12. balustrad / 栏 / 「手すり」「欄干」を表す語として、2文字「栏杆」もあるが、ここでは1文字で“欄・柵”をイメージできる 栏 を採用 / 簡体なら9画
13. ŝrank / 柜 / 「戸棚・キャビネット」に対応する単漢字として 柜 (伝:櫃)を選択 / 衣柜(洋服ダンス), 橱柜(キッチン戸棚)等、使い回し可
14. bret / 架 / 「棚」「ラック」を連想させる単漢字として 架 を採用 / 書架(本棚), 置物架など応用可能
15. niĉ / 龛 / 「壁龕(へきがん)」「ニッチ」。中国語で「壁龛」と書くが、1文字なら 龛 で“壁にはめ込んだ小空間”を指せる
16. angul / 角 / 「角(かど)」「隅」など英語“angle/corner”に該当。中国語でも「角落」は“隅”を意味 / 画数が少なくわかりやすい
17. korn / 角 / 動物の“角(つの)”。中国語でも「牛角」「羊角」のように“角”で表す / 「angul」と同字割り当て(運用時に区別)
18. arkad / 拱廊 / 「アーケード」=“弧形状の屋根や連続アーチが掛かった通路”。拱廊 はそのまま中国語の専門用語 / 「廊」を再利用
19. pont / 桥 / 「橋」。中国語の一般単語として 桥 (伝:橋)をそのまま適用 / よく使われるため学習コストも低め
20. viadukt / 高架桥 / 「陸橋・高架橋」を示す標準的な表現 / すでに採用した「架」「桥」を再利用し、新出は「高」のみ
21. mur / 墙 / 「壁」「塀」などを意味する最も基本的な簡体字 / 日本語「壁」(璧)とは別形だが、中国語で「壁」はあまり用いないため 墙 が妥当
22. plafon / 天花板 / 「天井」の中国語として最も一般的。

* 「天窗」と同じ「天」を流用。
* 「天板」等は通用しにくいので標準語形を採用

1. heĝ / 篱 / 「生け垣」「垣根」。中国語では 篱 (籬) または「篱笆」「绿篱」などが一般的 / 画数は多いが他に妥当な1字が少ない
2. kornic / 檐 / 「軒蛇腹・コーニス」=軒先部分。中国語では「檐口」等が標準だが、1文字なら 檐 が適切 / 多少画数は多いが意味を捉えやすい

buĝet

* + 提案漢字: 预算
  + 選定理由: 「予算」を意味する標準的な中国語表現は「预算(yùsuàn)」。動詞的な「予算を立てる」含みも十分カバーできる。
  + 学習コスト: 「预」「算」は日本語話者にも「予」「算」で類推しやすい。画数はやや多めだが、財務・計算分野で他にも使い回しが期待できる。

1. budĝet
   * 提案漢字: 预算
   * 選定理由: 名詞「予算」の意として、中国語のごく一般的表現は同じく「预算」。buĝet（動詞的用法）とbudĝet（名詞的用法）で同じ漢字を割り当て、区別は上付き文字や振り仮名等で行う想定。
   * 学習コスト: 上記(1)と同じく再利用により文字種類を増やさずに済む。
2. ĉek
   * 提案漢字: 支票
   * 選定理由: 中国語で「小切手」は「支票(zhīpiào)」が一般的。1文字では適切に「小切手」を示すのが難しい。
   * 学習コスト: 「支」「票」はいずれも日本語と対応が取りやすい。今後「票」は「切符」「証票」などにも転用可能。
3. bank
   * 提案漢字: 银行
   * 選定理由: 「銀行」は中国語で「银行(yínháng)」。1文字ではやや意味の特定が難しいため、2文字熟語を用いる。
   * 学習コスト: 「银(銀)」は日本語でも「銀」として通じやすい。「行」は「銀行」の一部として覚えやすい。
4. bankier
   * 提案漢字: 银行家
   * 選定理由: 「銀行家」は中国語でも「银行家(yínháng jiā)」。銀行の専門家を表わす「家」を付す形が自然。
   * 学習コスト: 「银行」と同じ文字に「家」を追加するだけで表現できるので、既出偏旁を活用。
5. kas
   * 提案漢字: 金库
   * 選定理由: 「金庫」を意味する中国語表現に「金库(jīnkù)」がある。キャッシャー/金庫のニュアンスにも比較的近い。
   * 学習コスト: 「金」は日本語圏でも馴染み深く、「库(庫)」は「倉庫」「国庫」とも共有しやすい。
6. fisk
   * 提案漢字: 国库
   * 選定理由: 「国庫」は中国語で「国库(guókù)」。国家財政を扱うイメージに合致。
   * 学習コスト: 既出の「库」と新出の「国」を組み合わせるだけなので比較的負担は少ない。
7. por##
   * 提案漢字: (未対応)
   * 理由: リストで「語根ではない」(#印付き)のため、割当は行わない。
8. put
   * 提案漢字: 井
   * 選定理由: 中国語でも「井(jǐng)」は「井戸」の意味で一致。1文字で非常に分かりやすい。
   * 学習コスト: 画数も少なく、日本語・中国語いずれも容易に認識可能。
9. pip

* 提案漢字: 管
* 選定理由: 「パイプ」を指す単語。中国語で「パイプ/チューブ状のもの」を簡潔に1文字で示すのは難しいが、「管」が「パイプ状のもの」を幅広く指し得る。
* 学習コスト: 後述のtubなど他の「管状物」にも流用可。

1. tub

* 提案漢字: 管
* 選定理由: 「チューブ」も「管」で共通化してよい。同じ字に振り仮名や上付き文字等で区別。
* 学習コスト: pipと同字再利用により文字数を増やさず済む。

1. fontan

* 提案漢字: 喷泉
* 選定理由: 中国語で「噴水」は「喷泉(pēnquán)」。1文字に絞ると「泉(春などと区別)」のみでは人工噴水感が薄いので2文字表記が自然。
* 学習コスト: 「喷」は「口＋宾」偏旁が入るため画数は中程度。「泉」は日本語でも「泉」として馴染みあり。

1. akvari

* 提案漢字: 水槽
* 選定理由: 日本語の「水槽」に相当し、中国語でも「水槽(shuǐcáo)」は「槽＝槽(さお)・タンク」の意味。小さめの水槽～大きめの飼育槽にも用いられる。
* 学習コスト: 「水」は既知。新出の「槽」はやや画数多めだが、他の槽・樽など類似概念にも応用可能。

1. basen

* 提案漢字: 水盆
* 選定理由: 「水盤」の中国語としては「水盆(shuǐpén)」の方が通じやすい。
* 学習コスト: 「水」は既出、「盆」は器状の意味で日本語の「盆」と同根。

1. cistern

* 提案漢字: 水箱
* 選定理由: 「貯水タンク」「貯水池」など色々言い方はあるが、「水箱(shuǐxiāng)」は比較的シンプルかつ広義でタンクを表せる。
* 学習コスト: 「水」は既出、「箱」は日本語でも「箱」で意味を類推可能。

1. kloak

* 提案漢字: 下水道
* 選定理由: 「下水管」よりも「下水道(xiàshuǐdào)」の方が下水処理システム全体を指す語として自然。
* 学習コスト: 「下」「水」は既出可、「道」は「トンネル(隧道)」などとも部分的に関連(「道」)。

1. kanal

* 提案漢字: 运河
* 選定理由: 中国語で「運河」は「运河(yùnhé)」。運河・水路を正しく示す熟語。
* 学習コスト: 「运」は既出(「运动场」でも再利用可)、「河」は初出だが画数は少なめ。

1. tunel

* 提案漢字: 隧道
* 選定理由: 中国語でトンネルは「隧道(suìdào)」。1文字でまとめるのは困難なので2文字。
* 学習コスト: 「道」は(16)でも使っている。「隧」はやや画数が多いが、トンネルを示す語として定着している。

1. kort

* 提案漢字: 庭院
* 選定理由: 「中庭」「庭」を表す中国語には「庭院(tíngyuàn)」がある。1文字「庭」だけではやや狭義、2文字の方がわかりやすい。
* 学習コスト: 「庭」は日本語でも同形、「院」は既に「医院」「学院」などで知名度が高い。

1. ĝarden

* 提案漢字: 花园
* 選定理由: 中国語の「（花）园(huāyuán)」は「庭」や「庭園」を意味する。1文字「园」でも「公园(公園)」などと区別しにくい場合があるため、「花园」を正式割当。
* 学習コスト: 「花」は初出だがイメージしやすく、「园」は(23)「公园」との部品重複が可能。

1. plac

* 提案漢字: 广场
* 選定理由: 「広場」は「广场(guǎngchǎng)」が一般的。
* 学習コスト: 「广」は比較的画数が少なく、「场」は(22)や他の場所表現でも応用しやすい。

1. stadion

* 提案漢字: 运动场
* 選定理由: 中国語で「（スタンド付きの）運動競技場」は「运动场(yùndòngchǎng)」。より正式には「体育场」などもあるが、運動場的な意味で広く通じる。
* 学習コスト: 「运」は(17)運河などで再利用。「动」「场」も今後スポーツ関連などで使い回せる。

1. park

* 提案漢字: 公园
* 選定理由: 中国語の「公园(gōngyuán)」が「公園」と一致。1文字だと「园」だけでは漠然としすぎる。
* 学習コスト: 「公」は画数が少なく、日本語でも「公共」の意味と対応。「园」はすでに他でも使用予定。

1. garaĝ

* 提案漢字: 车库
* 選定理由: 「ガレージ」は中国語で「车库(chēkù)」。
* 学習コスト: 「车」は画数が少なく、「库」は(6)(7)などで既出予定(「金库」「国库」)。再利用できる。

1. staci

* 提案漢字: 车站
* 選定理由: 「駅」は中国語で「车站(chēzhàn)」が一般的。港なども含め「站」は各種ステーションに広く使える。
* 学習コスト: 「车」は重複利用、「站」は画数はそれほど多くなく、他の用例(停站など)にも応用可。

1) etap/段/「段」は「段階・ステージ・区切り」の意味を持ち、旅程の区切り(行程の段)を連想しやすいため/既出なし

2) buduar/闺/簡体字「闺」(日本語の「閨」)は女性の私室・閨房を連想しやすい/既出なし

3) ĉambr/室/「部屋」「室内」を示し、日本語・中国語とも「室」は非常に馴染みがある/既出なし

4) kamer/相机/カメラ(写真機)の意。中国語で「相机」は一般的表現。単字での表現が難しいため2文字熟語に/新出:「相」「机」

5) salon/客厅/「客厅」は居間・応接間。サロン的な用途にも近い。単字「厅」だと“ホール”寄りになるため「客厅」/「厅」は後述(hal)とも共用

6) hal/厅/ホール、大広間の意。簡体字「厅」は日本語の「庁」の異体形に近く、画数も少ない/既出:「厅」は上記5)と共通

7) apartament/寓/「公寓」の略イメージ。中国語で「公寓」=アパートだが、ここでは1文字化を優先して「寓」に/既出なし(「寓」は新出)

8) kaj##/台/プラットホームのイメージ。中国語でも「平台」などに用いられる「台」で簡潔に/既出なし

9) bordel/妓院/「妓院」は中国語で“売春宿”を直接表す既成語。単字「妓」だけでは意味が不十分なので2文字熟語に/新出:「妓」「院」

10) pension/宿/下宿・宿泊所のイメージ。簡体字でも「宿泊」の「宿」で通じる。日本語では「やど」の字/既出なし(「宿」は新出)

11) azil/庇护/“避難所”や“保護”の意味。「庇护」は簡体字圏で「庇護」の意味合い。1文字にするのが難しいため2文字熟語に/新出:「庇」「护」

12) karcer/牢/監房・牢獄のニュアンス。中国語では「牢房」などがあるが、短縮して「牢」に/既出なし

13) hamak/吊床/ハンモックを表す一般的な中国語。「吊」(つるす)＋「床」(寝台)でわかりやすい/新出:「吊」「床」

14) harem/后宫/中国語で「后宫」はハーレムのような後宮(女性の私的居所)を指す既成語/新出:「后」「宫」

15) kanvas/帆布/「キャンバス」は中国語で「帆布」が近い。日本語でも「帆布(はんぷ)」は分かりやすい/新出:「帆」(「布」は後述tukと共通)

16) velen/牛皮纸/「子牛(=仔牛)」に正確に対応するなら「犊皮紙」だが非常にマイナー。代わりに「牛皮纸」(クラフト紙的)で近似/新出:「牛」「皮」「纸」

17) pergamen/羊皮纸/羊皮紙を表す標準的な簡体字。日本語でも「羊皮紙」は分かりやすい/「皮」「纸」は上記16)と共通、「羊」は新出

18) vat/棉/綿(わた)。「棉」は本来「棉花=コットン原料」を指すが、綿状のイメージにも近く、学習字数削減のため使い回し/既出なし (ただし下記19)と同じ字)

19) koton/棉/生綿。18)と同じく「棉」で統一し、区別は上付き文字等に依る/既出:「棉」

20) tuk/布/布地全般を表す基本字。日本語にも「布」という字があり、わかりやすい/既出:「布」は15)「帆布」の後半とも共通

21) katun/棉布/綿布。上記の「棉」と「布」を組み合わせて2文字熟語に/「棉」「布」いずれも既出

22) tol/麻布/リネン(亜麻布)の簡易表記。より正確には「亚麻布」だが、画数削減で「麻布」に/新出:「麻」、他は「布」既出

23) fibr/纤维/繊維を表す標準的な簡体字。「纤(繊)」「维(維)」いずれも画数は少なめ/新出:「纤」「维」

24) drap/呢绒/ラシャ(毛織物)。「呢绒」は中国語でウール系布地を総称する語/新出:「呢」「绒」

25) silk/丝/絹やシルクを連想させる最も基本的な簡体字。「丝绸」とも書くが、画数を減らすため単字に/新出:「丝」

lan / 羊毛 / 「羊毛」は中国語でも日本語でも「wool（ウール）」を直接示す表現。1文字で“ウール”に相当する簡体字は無く、「毛」だけでは“毛髪・体毛・獣毛など”広義すぎるため、2文字熟語「羊毛」で明確化。 / 2文字だが「羊」(6画)と「毛」(4画)はいずれも初学者にも比較的認知しやすい字。

1. velur / 绒 / 中国語でビロード(天鹅绒/丝绒)など「ふわっとした起毛織物」に使う核心字が「绒」。日本語「絨毯(じゅうたん)」の「絨」の簡体字でもあり、ビロード(velvet)を連想しやすい。 / 画数は9画だが、今後プラシ天(pluŝ)など起毛系をまとめて「绒」にできるメリットがある。
2. tul / 纱 / チュール(tulle)は薄手の透ける織物で、中国語でも「薄纱(薄い紗)」のイメージ。「纱」は日本語の「紗」に相当。 / 5画と比較的少なく、日本語圏にも「紗(シャ)」として馴染みがある。
3. ĉarpi / 纱布 / 医療用リント布に近い「ガーゼ布」を指すのが「纱布」。厳密には“lint”と“gauze”は用途や質感が微妙に異なるが、中国語では医療用の薄手布として「纱布」が連想しやすい。 / 「纱」は既出、追加の「布」(5画)も日本語で「布(ぬの)」と読め、学習コストは低め。
4. pluŝ / 绒 / フラシ天(plush)も起毛織物でビロード系に近く、中国語で「长毛绒」「天鹅绒」と表現されることがある。よって「绒」に集約。 / velurと同様に「绒」へ統一し、字種を抑える。
5. felt / 毡 / 中国語でフェルトは「毡(氈)」。日本語でも「氈(毡)帽」などで見かける字。 / 6画の単独字でフェルトを直接指せる。
6. taft / 绸 / タフタ(taffeta)は平織りの絹布で、中国語では「塔夫绸」と表記することが多い。核心部分「绸(絹織物)」のみを採用して簡潔に。 / 9画だが「絹系布地」をまとめる意味で「绸」に。
7. biskvit / 饼干 / ビスケットは中国語で「饼干」が最も一般的。1文字「饼」だと“パンケーキ・餅類全般”の広義になるため、2文字での割当。 / 「饼」(5画)と「干」(3画)はいずれも初歩レベルで学ぶ字。
8. batist / 棉布 / バチスト(batiste)は上質な薄手の綿・亜麻布。「棉布(綿布)」で「薄手のコットン布」をイメージしやすい。 / 既出「布」と組み合わせ、追加の「棉」(12画)は日本語「綿」とほぼ同形。同じ読みで連想しやすい。
9. tuf / 束 / (草・毛などの)房・房状の小さな束を「束」で表現。中国語でも「一束草」「一束花」のように“まとまり”として使う。 / 「束」(7画)は日本語でも“たば”を意味し、今後“束ねる”系語根に再利用可能。
10. flok / 片 / (羽毛・薄片などの)“ひとかけら”“フレーク”は中国語の「片」がイメージに近い。 / 「片」(4画)は日中共通で“かけら・片”を連想しやすい。
11. mas / 堆 / “かたまり”“塊状になったもの”として中国語で「一堆」とよく言う。 / 「堆」(11画)は日本語でも“堆積”などで見かけ、そこそこ認知度あり。
12. fask / 束 / “束・束ねたもの”を表す語根なので「束」を再利用。 / 既にtufに「束」を使っており、字種の節約にもなる。
13. garb / 束 / 同義で“束・捆”のイメージ。fask同様「束」に統一。 / 同上。
14. trikot / 针织 / トリコット(編物)は中国語で「针织物」が標準。「针织」で“(編み針を使った)ニット生地”を表現。 / 2文字だが、「针」(10画)と「织」(7画)はいずれも編み・織りの基本字として活用価値あり。
15. kudr / 缝 / “縫う”は中国語の核心動詞「缝(縫)」。 / 7画で日本語「縫う」の簡体字形。「裁缝(仕立て)」などにも使う基本字。
16. trik / 编 / “(棒針・かぎ針で)編む”は厳密には「针织」だが、単独1文字で近い概念は「编」(編む・組む)が比較的適当。 / 「编」(12画)は“編/組み”全般に使え、「plekt」との共通化も可能。
17. plekt / 编 / “編む・組む・編み合わせる(=braid, plait)”は「编」が最も近い。 / trikと同一文字で字種削減。若干の意味の幅はルビ等で補区分。
18. steb / 缝 / “キルト縫い・ステッチする”は、広義には「縫う」動作の一種。やや正確には「绗縫」などあるが、単文字を優先し「缝」に統一。 / kudrと共有し、学習字数を抑える。
19. teks / 织 / “(織機などで)織る”に最適な1文字は「织」。日本語「織」と同源。 / 編む(trik,plekt=编)と区別化し、“織る”を「织」で整理。
20. ŝpin / 纺 / “紡ぐ(糸をつむぐ)”は中国語「纺(紡)」で表現。 / 「纱」や「纸」などと同じ“糸”偏旁で一貫性があり、中国語・日本語共に連想しやすい。
21. vind / 包 / “おむつ/襁褓、包帯/巻く/包む”ニュアンスが強いので、最も単純かつ広範に“包む”を示す「包」を採用。 / 5画と画数が少なく、日中で“包む”の意味が広く通じる。
22. laĉ / 带 / “ひも/靴ひも”に中国語「鞋带」があるように、核心字「带」(帯)で“帯状・紐状のもの”を表す。 / 日中とも“帯・ベルト・紐”を連想でき、後述のbend/rubandにも転用可能。
23. bend / 带 / “ひも/バンド/テープ”の意味も「带」で統合。 / laĉ と同じ字を使い回し、字種を増やさない。
24. ruband / 带 / “リボン(飾り帯)”だが、汎用的に「带」に集約。中国語なら「丝带」「缎带」等あるが、単一字で簡素化。 / laĉ, bend同様に「带」を再利用。

ŝtrump / 袜 /

* + 理由: 中国語「袜(靴下/ストッキング)」の簡体字で、長短の靴下類を総称しやすい。日本語「靴下」の「襪」の簡体形であるため、ある程度連想可能。
  + 既出との関連: 靴(鞋)と同じ「足まわり」カテゴリーだが、単独1字で済む点を優先。学習コストは比較的低い。

1. galoŝ / 套鞋 /
   * 理由: 中国語で「オーバーシューズ/ガロッシュ」を指す慣用的表現は「套鞋」。単字「套」は“カバー”の意味で、単独では overshoe の意味になりにくい。
   * 既出との関連: 「鞋」を使い回し。新出の「套」は10画ほど。
2. pantofl / 拖鞋 /
   * 理由: 中国語「スリッパ」は「拖鞋」が一般的。「拖」は“引きずる”の意味があるが、定着度が高い。
   * 既出との関連: 「鞋」を使い回し、1文字増えるのは「拖」。
3. ŝu / 鞋 /
   * 理由: 中国語で「靴・くつ」を広く指す「鞋(xié)」。日本語話者にはやや馴染みが薄いが、日常の「鞋店(靴屋)」などで中国語圏では頻用。
   * 既出との関連: 以後「鞋」を基盤にした複合割当（例: 拖鞋, 套鞋 など）を行い、学習コストを抑える。
4. bot / 靴 /
   * 理由: 中国語では「靴(xuē)」はブーツ(長靴)を指す。一方、日本語の「靴」は一般的な“くつ”を指すため、日中で若干ズレがある。ただし「ブーツ」の意味として中国語でも通用はする。
   * 既出との関連: 「鞋」と区別するため、専用の単字「靴」を使用。
5. pland/um## / 鞋底 /
   * 理由: 「鞋底(靴底)」が中国語の一般的表現。単字で「底」としてしまうと“底面”全般を指し、靴底とは限らないため複数字に。
   * 既出との関連: 「鞋」は再利用。「底」は初登場だが8画で比較的シンプル。
6. kalkan/um## / 鞋跟 /
   * 理由: 「(靴の)かかと」は中国語で「鞋跟」。単字「跟」だけだと「〜と一緒に」の用法が強く曖昧。
   * 既出との関連: 「鞋」の再利用により、学習負担は「跟」のみ追加。
7. sarong / 纱笼 /
   * 理由: 中国語で「サロン(腰巻き布)」は「纱笼(shālóng)」。単字で対応するものは実質無いため熟語を採用。
   * 既出との関連: 新たな2文字(纱, 笼)だが、他で流用しづらく、固有服飾として割り切っている。
8. saten / 缎 /
   * 理由: 「サテン生地」を中国語では「缎(duàn)」と書く(伝統的には「緞」)。比較的短い一字で済む。
   * 既出との関連: 新字(10画)だが、絹織物の総称「绸缎」などにも含まれる語。
9. sandal / 凉鞋 /

* 理由: 中国語で「サンダル」は「凉鞋(liángxié)」が一般的。単字に相当するものは無い。
* 既出との関連: 「鞋」再利用。「凉」(10画)は今回初出。

1. uniform / 制服 /

* 理由: 中国語「制服(zhìfú)」は、学校/職場などで統一の服を指す際に最も標準的。
* 既出との関連: 今後“livery”相当にも流用。

1. livre / 制服 /

* 理由: 「livery」の厳密訳はやや難しいが、中国語では「制服」と総称することが多い。区別したい場合は「仆从制服」等があるが長くなるため敢えて統合。
* 既出との関連: uniform と同一割当。「服」は既出。

1. tualet / 服饰 /

* 理由: 婦人服・装身具一式のニュアンスは中国語で「服饰(fúshì)」が比較的近い。
* 既出との関連: 「服」は既出。「饰」は“装飾・アクセサリ”の意で、やや新出。

1. vest / 衣 /

* 理由: エスペラントでの「vest-」は“衣(装)全般”を示す根。中国語単字「衣(yī)」は“衣服”の意で直感的。
* 既出との関連: 「服」と意味が重なるが、よりシンプルな一文字として割り当て。学習コストは低い(6画)。

1. kostum / 服装 /

* 理由: 「服装(fúzhuāng)」は“衣服全般/特定のスタイル”を示す標準的な表現。
* 既出との関連: 「服」は既出。「装」は新出(6画)だが、ほかの服飾にも応用可能。

1. turban / 头巾 /

* 理由: ターバンは中国語で「头巾(tóujīn)」。単字で完全対応は無いため2文字熟語に。
* 既出との関連: 「头」は新出(5画)、「巾」は布を表す基本字(3画)で覚えやすい。

1. jup / 裙 /

* 理由: 中国語で「スカート」は「裙(qún)」。比較的画数(10画)はあるが、一字でスカートを表せる。
* 既出との関連: 他の衣服用字と組み合わせる場合「裙子」もあるが、ここでは単字を優先。

1. kol/um## / 领 /

* 理由: 「衣領(えり)」の簡体字は「领(lǐng)」。単字で“えり”を表せる。
* 既出との関連: 「領」の簡体形。日本語では「領(土地)」のイメージもあるが、文脈で区別可能。

1. korset / 束腰 /

* 理由: コルセットを直接1字で表すのは難しく、中国語では「紧身衣」「束腰衣」等が使われる。比較的短い「束腰」を採用。
* 既出との関連: 「束(そく)」「腰(yāo)」は新出。ただし2文字でイメージが伝わりやすい。

1. ĉemiz / 衬衫 /

* 理由: 一般的な“シャツ”は中国語で「衬衫(chènshān)」。
* 既出との関連: 2文字熟語。以後ブラウス(bluz)と共用も可能。

1. bluz / 衬衫 /

* 理由: 中国語で“ブラウス”を厳密に単字化する例は少なく、日常的には「衬衫」を広義に使う。
* 既出との関連: ĉemiz(シャツ)と同一割当で差異は文脈や修飾語で区別。

1. tunik / 短衫 /

* 理由: “チュニック”は「束腰外衣」など表現が複数あるが、簡便さで「短衫(duǎnshān)」を採用。
* 既出との関連: 「衫」は前項「衬衫」に含まれており再利用。「短」は新出(12画)。

1. ĵaket / 夹克 /

* 理由: 中国語で“ジャケット”に最も対応するのは「夹克(jiākè)」。外来音訳として定着。
* 既出との関連: 新たな2文字(夹, 克)ではあるが、ほかに簡単な表記がない。

1. krisp / 褶边 /

* 理由: 「褶边(zhěbiān)」は衣類の“ひだ飾り・フリル”を示す表現の一つ。単字化は難しい。
* 既出との関連: 「褶(15画)」「边(5画)」はいずれも新出。服の装飾語として仕方なく採用。

1. falbal / 花边 /

* 理由: 「falbal」は“フリル、ひだ飾り、飾り縁”など広い意味を持ち、中国語では「花边(huābiān)」が装飾的フリルの意味に近い。
* 既出との関連: 「边」は上記(褶边)で既出。「花」は初出だが、ほかの装飾関連に流用可能。

skarp / 围巾 /

* + 選定理由: 「スカーフ」に相当する標準的な中国語は「围巾」(巻く＋布)。日本語話者も「囲 + 巾」で「布を巻くもの」と推測しやすい。
  + 学習コスト: 「围」(simpl. 囲) + 「巾」の2文字。どちらも他の服飾単語でも流用しやすい偏旁。

1. agraf / 扣 /
   * 選定理由: 「ホック」「留め具」に近い単語としては「扣(子)」が最も簡潔。ボタン留めや留め金全般を指す際にも使われる。
   * 学習コスト: 単独1文字で済み、画数も比較的少ない(7画)。
2. negliĝ / 睡衣 /
   * 選定理由: 「ネグリジェ」＝部屋着・寝間着の一種。中国語で最も一般的な「寝間着」は「睡衣」。
   * 学習コスト: 「睡」(目+垂)はやや画数が多め(13画)だが、「衣」は服関連で再利用可能。
3. konfekci / 成衣 /
   * 選定理由: 「既製服」「仕立て上がった衣服」を指す中国語は「成衣」が定番。
   * 学習コスト: 「成」(6画)と「衣」(6画)の組み合わせ。どちらも比較的基本的な漢字。
4. tajlor / 裁缝 /
   * 選定理由: 「仕立屋」は中国語で「裁缝」が標準。日本語「裁縫」と同系で意味を推測しやすい。
   * 学習コスト: 「裁」(12画) + 「缝」(10画) はやや多めだが、日中ともに“縫う”イメージを捉えやすい。
5. fason / 式样 /
   * 選定理由: 「仕立て(様式)」「デザイン・スタイル」という意味合いが近い。「式样」は「デザイン／スタイル」を示す常用表現。
   * 学習コスト: 「式」(6画) + 「样」(10画, 繁体は「樣」)。両文字とも他領域でもよく使う。
6. dekolt / 低领 /
   * 選定理由: 「ネックラインを深く切る」「襟元が浅い(低い)」という服飾用語は中国語で「低领」「低胸」などと表現。「低领」の方が直訳的。
   * 学習コスト: 「低」(7画) + 「领」(9画, 簡体: 領→领)。
7. manik / 袖 /
   * 選定理由: 「そで」を意味する中国語は「袖」または「袖子」だが、1文字なら「袖」。
   * 学習コスト: 単独1文字(10画)。
8. vual / 面纱 /
   * 選定理由: 「ベール」を意味する中国語は「面纱」(面＝顔 + 纱＝薄い布)。
   * 学習コスト: 2文字(9画+5画)。「纱」は“シルク系の薄い織物”のイメージが強い。
9. ŝal / 披肩 /

* 選定理由: 「ショール」は「披肩」が中国語として広く通用（他に「披巾」「披肩儿」など）。「肩に掛ける布」という直接的な造語。
* 学習コスト: 「披」(8画) + 「肩」(8画)。

1. muf / 手筒 /

* 選定理由: 「マフ」は筒状の防寒用小物。中国語で「手筒」「暖手筒」などと表現される場合がある。ここでは簡潔に「手筒」。
* 学習コスト: 「手」(4画) + 「筒」(12画)。

1. kep / 帽 /

* 選定理由: 「ケピ帽」は軍帽の一種だが、単に「帽」1文字でも“帽子”一般を指し得る。厳密に軍用なら「军帽」など。ここでは画数を抑えるため「帽」。
* 学習コスト: 単独1文字(12画)。

1. pelerin / 斗篷 /

* 選定理由: 「ケープ」「ケープ状の外套」は中国語で「斗篷」。比較的定着している表現。
* 学習コスト: 「斗」(4画) + 「篷」(13画)。「篷」はやや画数多めだが、中国語で“覆い布”の意味を持つため分かりやすい。

1. kuf / 头巾 /

* 選定理由: 「頭巾」に相当。フード状でなく頭に巻くタイプなら「头巾」が最も直感的。
* 学習コスト: 「头」(5画) + 「巾」(3画)。短くまとめられる。

1. kapot / 连帽衣 /

* 選定理由: 「頭巾(フード)付き外套」＝「连帽衣」や「连帽外套」などと表す。ここでは少し短く「连帽衣」。
* 学習コスト: 「连」(7画) + 「帽」(12画) + 「衣」(6画) = 計25画。やや多いが、意味は直感的。

1. mantel / 外套 /

* 選定理由: 「マント／コート／外套」全般として「外套」が広い意味で使える。
* 学習コスト: 「外」(5画) + 「套」(10画)。比較的シンプル。

1. kapuĉ / 兜帽 /

* 選定理由: 「ずきん」「フード」全般を指すなら「兜帽」。kuf(頭巾)とは区別し、こちらは“かぶるフード”のニュアンス。
* 学習コスト: 「兜」(11画) + 「帽」(12画)。

1. jak / 夹克 /

* 選定理由: 「背広」や「ジャケット」→現代中国語の外来語表現「夹克(jiākè)」が定着。
* 学習コスト: 「夹」(8画) + 「克」(7画)=15画。日本語でも「ジャケット」を想起しやすい外来音訳。

1. veŝt / 背心 /

* 選定理由: 「チョッキ」「ベスト」は中国語で「背心」(背＋心)がもっとも一般的。
* 学習コスト: 「背」(9画) + 「心」(4画)=13画。

1. palt / 大衣 /

* 選定理由: 「オーバー」「外套(特に丈の長いもの)」は中国語で「大衣」。
* 学習コスト: 「大」(3画) + 「衣」(6画)=9画と簡潔。

1. surtut / 大衣 /

* 選定理由: 「surtut」も「(男性用)外套・コート」を意味するので、同じく「大衣」で対応可。
* 学習コスト: paltと同じ割当。一貫して「大衣」。

1. ŝelk / 背带 /

* 選定理由: 「サスペンダー」は中国語で「背带」(背に掛ける帯)。他に「吊带」も使われるが、そちらはキャミソール等にも使うので区別。
* 学習コスト: 「背」(9画) + 「带」(9画)=18画。

1. pantalon / 裤 /

* 選定理由: 「ズボン」は通常「裤子」だが、1文字なら「裤」で十分“ズボン全般”を指し得る。
* 学習コスト: 「裤」(12画)。

1. kalson / 内裤 /

* 選定理由: 「下着のパンツ」。中国語は「内裤」(内＋裤)が標準。
* 学習コスト: 「内」(4画) + 「裤」(12画)=16画。

1. kamizol / 吊带 /

* 選定理由: 「キャミソール」＝中国語では「吊带(衫)」「吊带背心」と表現することが多い。ここでは2文字で簡潔に「吊带」。
* 学習コスト: 「吊」(6画) + 「带」(9画)=15画。サスペンダー(背带)との差別化を図った。

frak / 尾服 /

* + 選定理由: 中国語で「燕尾服」の略称・別称として「尾服」も通じる。
  + 学習コスト: 「尾」「服」はどちらも初級～中級程度の常用字で、意味も推測しやすい。

1. rob / 袍 /
   * 選定理由: 中国語で長い衣類(ローブ)を指す「袍」は比較的分かりやすい。日本語でも「袍(ほう)」という語があり、関連付けしやすい。
   * 学習コスト: 1文字で済むので省画数にも貢献。
2. kitel / 罩衫 /
   * 選定理由: 「罩衫(zhàoshān)」は上からかぶって着るスモック・作業用衣服を指す中国語表現。
   * 学習コスト: 「罩」はやや画数が多いが、服関連として「衫」(8画)はすでに別の場面でも使われ得る。
3. kom / 逗号 /
   * 選定理由: 中国語で「コンマ」は「逗号(dòuhào)」が正式。「逗」単独では「からかう」等の意味で混乱があり得るため、2文字のほうが誤解が少ない。
   * 学習コスト: 文章表記で頻出する記号ゆえ、覚えても損はないかと思われる。
4. cirkel / 圆规 /
   * 選定理由: コンパス(製図用)の中国語は「圆规(yuánguī)」。
   * 学習コスト: 「圆」(丸い)＋「规」(規則/定規)という構成で意味も推測しやすい。
5. kolubr / 蛇 /
   * 選定理由: コルブラ類はいずれも「ヘビ」の一種。単に「蛇」で統合して簡略化。
   * 学習コスト: 動物を表す基礎字として有用。
6. kobalt / 钴 /
   * 選定理由: コバルトの漢字表記は「钴(gǔ)」。化学元素名として標準。
   * 学習コスト: 化学元素学習では避けられない字だが、一文字で済むのは有利。
7. korvet / 护卫舰 /
   * 選定理由: コルベット艦は中国語で「护卫舰(hùwèijiàn)」が正式。
   * 学習コスト: 3文字だが、軍艦関連用語としては仕方ないかと思われる。
8. klub / 社 /
   * 選定理由: クラブ・社会団体のイメージを「社(社団/会社など)」で簡便に表現。
   * 学習コスト: 常用字であり、すでに日本人にも「会社」「神社」などで馴染み深い。
9. tref / 梅 /

* 選定理由: トランプのクラブは中国語で「梅花」。簡略化して「梅」とする事例もある。
* 学習コスト: 「梅」は花のイメージがあるので、日本語話者にも比較的わかりやすい。

1. krep / 绉 /

* 選定理由: クレープ生地に対応する中国語は「绉(zhòu)」が核心。「绉纱」などの用語に使う。
* 学習コスト: 生地関連でやや専門用だが、1文字に収められる。

1. krup / 哮吼 /

* 選定理由: クループ(咽頭・気管の急性疾患)は中国語では「哮吼(xiāohǒu)」と呼ぶ。
* 学習コスト: 専門医学用語。2文字必要だが正式名称。

1. kerub / 基路伯 /

* 選定理由: ヘブライ聖書などに登場する「ケルビム」は中国語表記で「基路伯(jīlùbó)」。
* 学習コスト: 宗教・神学分野の固有名詞ゆえ、3文字はやむなし。

1. kapel / 礼拜堂 /

* 選定理由: チャペルは中国語で「礼拜堂(lǐbàitáng)」または「小教堂」。ここではやや一般的な「礼拜堂」を採用。
* 学習コスト: 「礼」「拜」「堂」はいずれも基礎的な常用字。

1. kalif / 哈里发 /

* 選定理由: カリフは中国語で「哈里发(hālǐfā)」。イスラム世界の特有称号。
* 学習コスト: 外来音訳の3文字だが、固有名詞なので仕方がない。

1. kask / 盔 /

* 選定理由: ヘルメットは中国語で「头盔(tóukuī)」だが、一文字「盔」でもヘルメットを指す用法がある。
* 学習コスト: 「盔」はややマイナーだが、一文字で済むメリット大。

1. ombrel / 伞 /

* 選定理由: 傘の簡体字は「伞」。日本語の「傘」より画数が少なく、省筆画にも有利。
* 学習コスト: 日常品なので覚える価値が高い。

1. vizier / 檐 /

* 選定理由: ここでは「帽子のひさし」を指す意味で「帽檐(màoyán)」が正確だが、短縮して「檐」(えん：軒先/ひさし)のみを採用。
* 学習コスト: 一文字化により画数は多め(15画)だが、熟語よりは短い。

1. ĉap / 帽 /

* 選定理由: 中国語で「帽」は帽子一般の意だが、ここでは(ふちなし)帽子の代表と割り切り。
* 学習コスト: 「帽」は日常で頻出。前後の文脈や上付き区別で「ふちなし」を示す想定。

1. ĉapel / 礼帽 /

* 選定理由: (ふちのある)帽子は「礼帽(lǐmào)」と呼ぶ。特に紳士帽・ブリムハット系を指すことが多い。
* 学習コスト: 「礼」はすでに14番(礼拜堂)で登場。新出の偏旁は最小限。

1. kasked / 盖帽 /

* 選定理由: (ひさし付き)帽子は「大盖帽」「鸭舌帽」などがあるが、2文字で簡略の「盖帽(gàimào)」を提案。
* 学習コスト: 「盖」自体は「覆う」意味。すでに「帽」を使っているので一部重複。

1. biret / 方帽 /

* 選定理由: 角帽(学位帽)は「方帽(fāngmào)」とも呼ぶ。見た目が四角い帽子で分かりやすい。
* 学習コスト: 「方」は頻出字、「帽」も既出であり追加負担は小さい。

1. kokard / 帽章 /

* 選定理由: 帽子につける飾り・徽章は「帽章(màozhāng)」。
* 学習コスト: 「帽」は既出、「章」は常用字で、学習コストはそこまで高くない。

1. kurten / 帘 /

* 選定理由: カーテンは「窗帘(chuānglián)」が一般的だが、最小化のために「帘」(とばり)を単独使用。
* 学習コスト: 本来は「窗帘」でセットだが、1文字に圧縮した形。

1. teg / 套 /

* 選定理由: 何かを上から覆う・かぶせる動作は中国語で「套(tào)」が代表的。「カバーをかける」意味合いにも合う。
* 学習コスト: 衣類・物を包むなど多用途の常用字。

tapiŝ

* + 提案漢字: 毯
  + 選定理由: 中国語「地毯(カーペット)」などで用いられる「毯」を流用。日本語でも「絨毯」の後半に使われる字なのでイメージしやすい。
  + 既出等: 新出字。画数はやや多め(12画)だが、カーペット類を連想しやすい。

1. tapet
   * 提案熟語: 壁纸
   * 選定理由: 中国語の「壁纸(壁紙)」。日本語「壁紙」の字面とも対応しやすく、意味が伝わりやすい。
   * 既出等: 2文字熟語。やや画数が多いが、壁+紙で分かりやすい。
2. gant
   * 提案熟語: 手套
   * 選定理由: 中国語で手袋(グローブ)は「手套」が最も一般的。日本語の「手袋」とは字が異なるが「手＋カバー」で連想可能。
   * 既出等: 2文字熟語。画数合計はそれほど多くない(手:4画＋套:10画=14画)。
3. sak
   * 提案漢字: 袋
   * 選定理由: 中国語では「袋(dài)」は「袋・包袋」を表す単字。日本語でも「袋(ふくろ)」として通じ、意味の重なりが大きい。
   * 既出等: 単字(10画)。以後「poŝ(ポケット)」にも再利用予定。
4. poŝ
   * 提案漢字: 袋
   * 選定理由: ポケットも広義には「袋」。中国語「口袋(kǒudài)」の“袋”部分を単字流用する。
   * 既出等: 「sak(袋)」と同じ字を使い回し、学習コストを低減。
5. banderol
   * 提案漢字: 带
   * 選定理由: 中国語で「带(dài)」は「帯・バンド・紐」の意味を持つ。紙帯(バンドロール)を連想しやすい最短字として採用。
   * 既出等: 新出字(5画)。今後「帯」の派生や「携帯」などにも使われうる。
6. pak
   * 提案漢字: 包
   * 選定理由: 中国語で「包(bāo)」は「包む・包み・パック」の意。日本語でも「包(つつむ)」で意味が類推しやすい。
   * 既出等: 単字(5画)で分かりやすい。
7. kovert
   * 提案漢字: 封
   * 選定理由: 中国語「信封(封筒)」から「封」を抽出。日本語でも「封をする」の「封」で連想可能。
   * 既出等: 新出字(9画)。1文字で封筒をすべて表すのはやや省略的だが、学習コストを抑えられる。
8. ĉokolad
   * 提案熟語: 巧克力
   * 選定理由: 中国語標準表記。単字化は存在せず、部分省略も馴染まないので3文字を採用。
   * 既出等: 3文字熟語(やや画数多め)。ただしチョコレートとして認識されやすい。
9. kuk

* 提案熟語: 蛋糕
* 選定理由: 中国語で西洋風ケーキは「蛋糕(dàngāo)」が最も一般的。単字「糕」だけでも“米粉を使った菓子”のイメージが強く、より正確を期すため2文字。
* 既出等: 2文字熟語。日本語圏向けにも「蛋(卵)＋糕(菓子)」である程度イメージがつきやすい。

1. bombon

* 提案漢字: 糖
* 選定理由: 中国語で「糖(táng)」は「砂糖・キャンディ」の意味を広くカバー。単字で“甘い菓子”を連想しやすい。
* 既出等: 新出字(10画)。今後菓子関連で「糖」を流用も可能。

1. desert

* 提案熟語: 甜点
* 選定理由: 中国語「甜点(甜品)」は“甘いデザート”全般を指す。1文字化は困難なので2文字熟語で対応。
* 既出等: 2文字熟語(甜:11画 + 点:9画)。

1. sandviĉ

* 提案熟語: 三明治
* 選定理由: 中国語でサンドイッチは「三明治(sānmíngzhì)」がほぼ定着。
* 既出等: 3文字熟語。日本語の耳慣れた「サンドイッチ」とはだいぶ形が違うが、中国語では一般的。

1. ker

* 提案熟語: 红桃
* 選定理由: トランプのハートの中国語一般表記は「红桃(hóngtáo)」または「红心」。後者は“心臓/心得”と混同しやすいので、一般的な「红桃」を採用。
* 既出等: 2文字(計16画)。トランプのスート表現として通用。

1. karo

* 提案熟語: 方块
* 選定理由: トランプのダイヤは中国語で「方块(fāngkuài)」。
* 既出等: 2文字(方:4画 + 块:7画=11画)。四角のイメージでダイヤを表す。

1. duet

* 提案熟語: 二重唱
* 選定理由: 中国語で「デュエット」は声楽なら「二重唱」、器楽なら「二重奏」。今回は歌唱寄りで「二重唱」を想定。
* 既出等: 3文字。やや長いが、中国語圏では通じやすい。

1. dukat

* 提案熟語: 金币
* 選定理由: 「デュカット」は歴史的な金貨の一種。中国語で「金币(jīnbì)」が最も近い意。
* 既出等: 2文字(合計17画)。「金」は日本語圏でも“ゴールド”を連想しやすい。

1. kotlet

* 提案熟語: 肉排
* 選定理由: 中国語でカツレツなど“肉の切り身を揚げ焼きしたもの”を指すとき「炸肉排」等が用いられる。略して「肉排」で“肉のカット”のニュアンスを示す。
* 既出等: 2文字。「炸(揚げる)」は省略し、最小限の意で。

1. kartuŝ

* 提案: (未対応)
* 選定理由: 建築装飾・エジプト象形文字の楕円枠などを指す特殊用語。中国語では「卡通饰章」「卷轴饰」など固有表現が複数あり、1～2文字では難しく明確な定訳も乏しいため。
* 既出等: 割当見送り。

1. kadenc

* 提案熟語: 终止式
* 選定理由: 西洋音楽理論の「カデンツァ(終止形/カデンツ)」は中国語で「终止式(zhōngzhǐshì)」が相当。
* 既出等: 3文字。やや専門用語になるが、最も一般的な訳語。

1. kast

* 提案熟語: 种姓
* 選定理由: インドのカースト制度は中国語で「种姓(zhǒngxìng)」。
* 既出等: 2文字。日本語の「種姓」とも近い表記。

1. kastanjet

* 提案熟語: 响板
* 選定理由: 中国語でカスタネットは「响板(xiǎngbǎn)」。
* 既出等: 2文字(計17画)。「響き＋板」で“打楽器”のイメージを伝えやすい。

1. klarnet

* 提案熟語: 单簧管
* 選定理由: 中国語でクラリネットは「单簧管(dān huáng guǎn)」が定着。単字化は無いため3文字。
* 既出等: 3文字と長めだが、管楽器名として広く通じる。

1. kornet

* 提案熟語: 短号
* 選定理由: 中国語でコルネットは「短号(duǎnhào)」。トランペット(小号)より短い管という意味。
* 既出等: 2文字。楽器名として短く的確。

1. gitar

* 提案熟語: 吉他
* 選定理由: 中国語でギターは「吉他(jítā)」が最も一般的。
* 既出等: 2文字(計11画)で、音訳由来の表記。

### **1) sonat**

swift

Copy

sonat/曲¹/音楽作品(ソナタ)なので「曲」を流用/他の音楽系語根でも「曲」再利用

* 選定理由: 中国語では「奏鸣曲」などと表現するが、1文字化するなら「曲」が汎用的。
* 既出との関係: 他の音楽関連語根にも使うことで漢字数を抑える。

### 2) kantat

swift

Copy

kantat/曲²/声楽作品(カンタータ)なので「曲」を再利用/同じ「曲」で上付き区別

* 選定理由: 本来は「清唱剧」「康塔塔」など複数字だが、楽曲の一種として「曲」で簡略化。
* 既出との関係: (1) と同じく「曲」を使い、区別は上付き番号等で対応。

### 3) nektar

swift

Copy

nektar/蜜/神々の飲む甘露(ネクタル)⇒「蜜」/画数は多めだが意味が分かりやすい

* 選定理由: 「花蜜」「蜂蜜」等、日本語話者にも“甘い神酒”を連想させやすい。
* 既出との関係: 「蜜」は新規漢字だが、他で流用しにくいため単独採用。

### 4) nav

css

Copy

nav/堂¹/教会の身廊(ネーブ)⇒「大きなホール」として「堂」/法廷等とも共用化可

* 選定理由: nave は教会中央部の大空間。「堂」は日本語圏・中国語圏とも“大きな室内空間”のイメージ。
* 既出との関係: 後述の sinedri(古代法廷) にも「堂」で流用し、区別は上付き。

### 5) mitr

swift

Copy

mitr/冠/司教冠(ミトラ)⇒「冠」/日本語「かんむり」、中国語の「王冠」等と連想

* 選定理由: 司教冠は特殊な帽子だが、1文字で“かぶりもの”を示すなら「冠」が比較的分かりやすい。
* 既出との関係: まだ出ていない漢字だが、ほかの冠・帽子関連語根があれば再利用し得る。

### 6) minaret

swift

Copy

minaret/塔/モスクの尖塔(ミナレット)⇒「塔」/日本語でも「塔」と読める

* 選定理由: 中国語で「尖塔」だが、1文字なら「塔」が最もストレート。
* 既出との関係: 新出漢字。「塔」は仏塔・教会塔など複数の塔に適用可能。

### 7) stefan

swift

Copy

stefan/史¹/人名ステファン⇒「史」を転用/中国語の外来名表記で「史～」例あり

* 選定理由: 中国語で「史蒂芬」などと書くが、簡略1文字なら「史」で対応。
* 既出との関係: 後の「ŝiller」にも「史」を流用(上付き番号で区別)。

### 8) stearin

swift

Copy

stearin/油/ステアリン(硬脂)⇒脂肪酸の一種→「油」が分かりやすい/画数少

* 選定理由: 厳密には“脂(し)”も候補だが、画数の少ない「油」を優先。
* 既出との関係: 新規漢字だが「油」は汎用的で、ほかの油脂系語根にも展開可。

### 9) sutan

swift

Copy

sutan/衣/司祭が着る法衣(スータン)⇒「衣」で服を表現/最短1文字

* 選定理由: Cassock, Soutane のような長い衣服を示す際、単に「衣」なら日本語・中国語とも“服”を連想しやすい。
* 既出との関係: 「衣」は初登場だが、今後他の衣装・服飾にも使い回せる。

### 10) satan

swift

Copy

satan/魔/悪魔(サタン)⇒一字で「魔」/日本語・中国語とも“魔”は邪悪な超自然存在

* 選定理由: 正確な音訳は「撒旦」だが、1文字で邪悪性を示すなら「魔」が適当。
* 既出との関係: 新出漢字。悪魔・魔王など他の“デビル”系語根に流用可。

### 11) sultan

swift

Copy

sultan/王/サルタン(イスラム圏の君主)⇒「王」で王を示す/画数少

* 選定理由: 音訳は「苏丹」だが、国名「苏丹」と紛らわしいため1文字「王」で君主のニュアンスを共有。
* 既出との関係: 「王」はこれまで出ていないが、国王・王子など“王”関連で再利用可能。

### 12) ŝiller

swift

Copy

ŝiller/史²/シラー(ドイツの詩人)⇒「史」を流用/ステファンと区別は上付き

* 選定理由: 中国語表記「席勒」などが一般的だが、1文字に圧縮するなら既出「史」を転用。
* 既出との関係: (7) stefan で「史¹」を使用済み。

### 13) siren

swift

Copy

siren/妖/ギリシア神話のセイレーン⇒「妖」/人を惑わす怪物のイメージ

* 選定理由: 中国語で「塞壬」と書くが、1文字化するなら「妖」(妖怪・妖婦)がイメージ的に近い。
* 既出との関係: 新出漢字。ほかの怪物・妖精でも流用可能。

### 14) serenad

swift

Copy

serenad/曲³/セレナーデ(小夜曲)⇒「曲」を再利用/上付き番号で区別

* 選定理由: 中国語「小夜曲」は3文字。楽曲の一種として「曲」へ統合。
* 既出との関係: (1)(2) 同様、「曲」を用いて区別は番号で。

### 15) lustr

swift

Copy

lustr/灯/シャンデリア⇒「灯」/複数字「吊灯」等より1文字「灯」が学習しやすい

* 選定理由: シャンデリア＝大掛かりな照明だが、1文字で光源を示すなら「灯」が便利。
* 既出との関係: 新出漢字。照明系語根があれば再利用可。

### 16) sinedri

bash

Copy

sinedri/堂²/古代ユダヤの法廷(サンヘドリン)⇒「堂」/navと同じく大部屋の意

* 選定理由: 本来は「議会」「法廷」などだが、空間・会議所のイメージで「堂」を共用化。
* 既出との関係: (4) nav で「堂¹」使用済み。

### 17) medal

swift

Copy

medal/章¹/メダル⇒「勋章」「徽章」などの「章」を抽出/賞の印

* 選定理由: 中国語「勋章」「奖章」、日本語「記章」などに共通する「章」。
* 既出との関係: 新出漢字。次の medalion とあわせて「章」を再利用。

### 18) medalion

swift

Copy

medalion/章²/大メダルやメダリオン⇒同じ「章」で上付き番号/大章のイメージ

* 選定理由: 「medallion」は「勋章」系統とほぼ同じ概念。
* 既出との関係: (17) と同じ「章」を使用。

### 19) trezor

swift

Copy

trezor/宝¹/財宝⇒「宝」/宝物全般を示しやすい

* 選定理由: 中国語「宝藏」、日本語「財宝」。簡略1字なら「宝」が最適。
* 既出との関係: 後述の宝石関連語根にも「宝」を再利用予定。

### 20) briliant

swift

Copy

briliant/宝²/ダイヤ(ブリリアントカット)⇒宝石として「宝」に集約

* 選定理由: 本来は「钻石」(ダイヤ)だが、新漢字を増やさず「宝」再利用。
* 既出との関係: (19) 参照。同じ「宝」に上付きで区別。

### 21) juvel

swift

Copy

juvel/宝³/装身具(宝飾品)全般⇒「宝」/宝飾カテゴリに統合

* 選定理由: 「首饰」「珠宝」の「宝」を採用。
* 既出との関係: 引き続き(19)(20)と同じ「宝」。

### 22) gem

swift

Copy

gem/宝⁴/宝石⇒「宝」一択/宝の一種

* 選定理由: 中国語「宝石」は2文字だが、1文字化は既存の「宝」を流用。
* 既出との関係: (19)～(21) 同じく「宝」で統合。

### 23) denar

swift

Copy

denar/币¹/古代ローマ銀貨(デナリウス)⇒貨幣全般を「币」で表す

* 選定理由: 中国語では「第纳里乌斯」など長い音訳。1文字で“貨幣”なら「币」。
* 既出との関係: 後述のドル、スーも「币」で共用し区別は上付き。

### 24) dolar

swift

Copy

dolar/币²/ドル⇒「币」/通貨を共通処理

* 選定理由: 中国語「美元」だが、1字なら「币」が最も通貨らしい。
* 既出との関係: (23) と同じ「币」。

### 25) sold

swift

Copy

sold/币³/スー(フランス旧貨)⇒同じく「币」で古貨・硬貨類を網羅

* 選定理由: 軍隊の兵士への給料(sold)起源など含め、最終的に「貨幣」の一種。
* 既出との関係: (23)(24) と同じ「币」。

kapital / 资 / 「资本(capital)」を連想しやすい簡体字 / 日本語「資」、中国語「資本」などでなじみがあり、資金を連想しやすい

* kontant / 现金 / 中国語で「現金」。直訳で“現(いま)の金” →「キャッシュ」を連想しやすい / 「金」は後述のmonと共通
* mon / 金 / お金の根幹を表し、日中とも「金」(ゴールド)で連想しやすい / 今後「資」「現金」などとも関連づけられる
* plum / 笔 / ペン全般を表す漢字。中国語「笔(筆)」、日本語「筆」と近い / 今後、他の筆記用具系もまとめて「笔」を使い回し
* grifel / 笔 / 石筆・スタイラス状の筆記具もまとめて同字 / 既出の「笔」と同一。必要に応じて上付き文字等で区別
* krajon / 笔 / 鉛筆だが、広義の“筆記具”として再利用 / 同上。「笔」を使い回し
* penik / 笔 / 絵筆・毛筆等も「笔」に集約し、学習コストを削減 / 同上。用途による違いは補助記号などで区別
* bros / 刷 / “硬いブラシ”、“ブラッシング”のイメージが強いので「刷」(ブラシ・刷毛) / 笔(書くため)と区別しやすい
* ink / 墨 / インク全般。「墨水」(2文字)もあり得るが、1文字「墨」で簡便化 / 画数はやや多いが、日本語圏にも通じる
* kret / 粉笔 / チョーク(白墨)は中国語の一般的表現「粉笔」を採用 / 後半の「笔」は既出。新出は「粉」のみ
* glas / 杯 / コップを表す1文字。「杯」(杯・コップ)で日中ともに直感的 / 「玻璃杯」より短縮し学習コスト低減
* vitr / 玻璃 / ガラス(素材)の標準中国語表記。1文字で表現しづらいため2文字に / 「玻」「璃」はやや画数多めだが定着度優先
* paĝ / 页 / 書籍などの“ページ”。中国語の「页」は簡体字で、日本語「頁」と対応 / 1文字で分かりやすい
* paĝi / 侍 / 「小姓(page boy)」に近い“従者・侍る”イメージで暫定的に割当 / 正確にはやや意訳だが、単漢字では他に適切案少
* ban / 洗 / 水浴するイメージで「洗」。中国語「洗澡」、日本語「洗う」から連想しやすい / 画数も少なく汎用性高い
* duŝ / 浴 / シャワーは中国語で「淋浴」だが、1文字化し「浴」に集約 / 「洗」と区別しつつ、入浴・浴びる意味を保持
* sap / 皂 / 石鹸の古い字「肥皂」より1文字「皂」 / 日中とも少し古風だが「石鹸」の概念を連想可能
* lesiv / 碱 / 灰汁(アルカリ)由来の洗剤イメージ。中国語「碱(鹼)」 / やや専門的だが、単独1文字としては妥当
* mat / 席 / マットを「席(敷物)」で簡易に表現 / 中国語の「席子」、日本語の「座席」「むしろ」などを連想
* komod / 柜 / たんす・整理ダンス。中国語「柜(櫃)」は収納家具を広く指す / 1文字かつ連想しやすい
* lit / 床 / ベッドを示す基本漢字。中国語・日本語とも「床」 / 座床(寝台)のイメージが共有しやすい
* plank / 板 / 床(フロア)を1文字に省略するなら「板」が近い / 「地板」(床)の略。若干意訳ぎみだが簡潔
* matrac / 床垫 / マットレスは「床垫」が中国語の一般的表現 / 「床」は既出。新出は「垫」のみ
* kusen / 垫 / クッション・座布団・パッド類は「垫」 / 「床垫」と同じ「垫」を再利用
* akvarel / 水彩 / 水彩画は中国語で「水彩」(または「水彩画」)が基本 / 2文字ながら意味が直感的

rebus / 谜 / 「謎」の簡体字。判じ絵(なぞ絵)や言葉遊びなどの「謎」に相当 / 新出の部首(讠)だが「riddle/puzzle」にもっとも対応がよい

1. karikatur / 漫画 / 中国語「漫画」は風刺画・カリカチュアを広く含む。「諷刺画」に近いイメージ / 「画」は後述のpentrなどでも再利用予定。「漫」(さんずい+曼)は初出
2. miniatur / 小图 / 「小」+「図」の組合せで「小さい絵・小さい図」。簡潔で「ミニチュア」に相当 / 「小」は画数3と少なく、「图」は後述のbildで再利用
3. bild / 图 / 中国語で「図・絵・ピクチャー」を広く指す常用字 / 一文字で「図」「絵」を包括。画数(8)も比較的少なく多用可能
4. portret / 像 / 「肖像」などの「像」。本来は「肖像」が標準だが、より簡潔に「像」を採用 / 11画とやや多めだが、一字で「肖像」を含意
5. galanteri / 饰 / 「飾り物」「化粧道具」寄りに「饰(裝飾の飾)」を流用 / 日本語圏でも「装飾」の「飾」と対応を想起しやすい(簡体字で「饰」)
6. kosmetik / 妆 / 「化粧法」の意。中国語「化妆」「妆容」の「妆」 / 一文字で「化粧」を表現可能
7. cir / 鞋油 / 靴墨=「靴用の油」。中国語でも「鞋油」が一般的 / 2文字熟語だが、正確かつわかりやすい
8. lak / 漆 / 「漆」「ラッカー」。中国語では「漆(生漆含む)」が対応 / 一字で「漆塗り」全般に対応
9. tinktur / 染 / 染料、染色の「染」。単独でも「染める」「染色」の意味をもつ / 9画と比較的少なく、汎用度も高い
10. vaks / 蜡 / 「ろう(蝋)」。中国語簡体字「蜡」 / 14画だが、蝋/ワックスに対応する標準的な字
11. pulvor / 粉 / 粉末全般。「粉末」「粉体」などを広く指す / 10画。下記pudrと兼用で学習コスト削減
12. pudr / 粉 / 白粉(おしろい)も「粉」として再利用 / 上記pulvorと同一字だが、化粧粉の場合は注釈や上付き等で区別
13. buked / 花束 / 「花」+「束」できわめて標準的な「花束」 / 「花」は後述のflor等で再利用、「束」(7画)は初出
14. girland / 花环 / 「花輪」を示す標準的表現。「环」は輪(環)の簡体字 / 「花」は再利用、「环」(8画)は初出
15. flor / 花 / そのまま「花」。最も基本的 / 7画で、他の「花〇」「花△」熟語とも連携
16. feston / 花带 / 花綱(フェストゥーン)＝「花」+「帯(ベルト)」。厳密な慣用語ではないが分かりやすい / 「花」は既出、「带」は8画
17. punt / 花边 / レース=「花の縁飾り」。中国語で「花边」は「レース」の意 / 「边」(5画)は新出だが短い
18. bant / 结 / 飾り結びの意。「结」=「結ぶ」の簡体字 / 「蝴蝶结」(リボン結び)などにも通じる要素
19. kvast / 流苏 / タッセルの定番訳。「流苏」 / 2文字熟語だが意味がはっきりし、他の流用が難しい
20. kolor / 色 / 「色」をそのまま一字で。最も基本的 / 6画で非常にシンプル
21. pentr / 画 / (色彩)画を描く。「画」=「描く・絵」の意 / 「漫画」など既出語とも連携
22. farb / 彩 / 絵の具・塗料(広義の「色彩」)として、ここでは「彩」を採用 / 本来「颜料」(二字)が標準だが、一字化で画数削減
23. paletr / 调色板 / パレットの標準訳。「调色板」 / 3文字だが慣用表現。中核の「色」を再利用
24. paŝtel / 粉彩 / パステル(粉彩画)。中国語で「粉彩」は「パステル調の色合い」を指すことも / 「粉」は既出、「彩」もfarbで出現

lot / 签 / 「くじ」を引く・抽選する意味をもつ代表的な字 / 単字で扱いやすく、中国語でも「抽签」などで用いられる

1. loteri / 彩票 / 中国語で最も一般的な「宝くじ」の表現 / 「彩」「票」どちらも初出だが、実用性が高い
2. vet / 赌 / 「賭ける」「ギャンブル」の意味に直結 / 単字で分かりやすい
3. spekulaci / 投机 / 「投機（行為）」を表す標準的な2文字熟語 / 新出の「投」「机」だが、中国語でもっとも通用する
4. mensog / 谎 / 「嘘」「偽り」を直接示す字 / 単字で「说谎(嘘をつく)」の中心語
5. fals / 伪 / 「偽の」「真実でない」を表す簡潔な字 / 後述の「伪善」「伪造」などとも関連
6. fals## / 伪造 / 「偽造する」「偽って作る」の標準表現 / 「伪」再利用＋「造」で明確化
7. tromp / 骗 / 「だます」「欺く」を表す単字 / 意味が広く、詐欺・騙し全般に対応可
8. mistifik / 骗 / 「煙に巻く」「かついでだます」のニュアンスも「骗」でカバー / 「tromp」と同字再利用
9. perfid / 叛 / 「裏切る」「反逆する」の中心字 / 中国語では「背叛」が一般的だが、単字化して学習コスト軽減
10. hipokrit / 伪善 / 「偽善」を直接示す2文字熟語 / 「伪」を再利用し、新出の「善」で意味を補強
11. plagiat / 剽窃 / 「盗作」「剽窃」の最も一般的な2文字表現 / 中国語での正式用語
12. adult / 通奸 / 「姦通する」「不倫する」など「密通」を示す / 単字「奸」よりも意味が明確
13. prostitu / 卖淫 / 「売春する」「売淫」の標準表現 / 「卖」「淫」両方とも日中でイメージが取りやすい
14. trofe / 奖杯 / 「トロフィー」を意味する一般的な表現 / 「杯」単独だと単に「コップ」なので「奖杯」で明確化
15. vafl / 华夫 / 「ワッフル」を音訳した略称（「华夫饼」とも） / 実際は「华夫饼」3字が通例だが、2文字で簡略
16. bufed / 自助餐 / 「ビュッフェ」「バイキング」を指す中国語の代表的表現 / 新出の「自」「助」「餐」だが通用度高い
17. gondol / 贡多拉 / ゴンドラ(船)の音訳として広く使われる表記 / 3文字だが固有名詞として定着
18. kondor / 秃鹫 / コンドルを含む大型ハゲワシ類を指す表現 / 単字化困難なため2文字
19. risort / 弹簧 / バネ(スプリング)を指す標準表現 / 「弹」は「弾く」の意味、「簧」はリードを示す部首
20. trip / 肚 / 「はらわた」「(獣の)胃袋」などの意で最も近い / 厳密には「牛肚」「猪肚」などが具体的
21. torĉ / 火炬 / 「たいまつ」の標準語 / 「炬」単独はやや通じにくいので2文字
22. trul / 泥刀 / 左官用コテを指す一般的な表現 / 「抹子」とも言うが、画数が少ない「泥」「刀」の組み合わせ
23. ambos / 砧 / 「鉄床」「あんvil」の意味に近い単字 / 中国語では「铁砧」が標準だが1文字化で学習を簡素化
24. sceptr / 权杖 / 王の杖、君主の象徴としての「王杖」を表す言い方 / 2文字だが中国語で定着した表現

viper / 蛇 /  
　・「毒蛇」を一文字で表す一般的な手段がなく、「蝮」などは画数が多いため、\*\*「蛇」\*\*で毒ヘビも含む“ヘビ”一般をカバー。  
　・他語根との重複がなければ学習コストも比較的低い。

1. kaf / 咖 /  
   　・コーヒーを示す「咖啡」の前半を引用し、一文字化。日本語話者も「カ(咖)」でコーヒーのイメージがつきやすい。  
   　・「口」偏旁(くちへん)は学習頻度が高いため再利用性も高い。
2. te / 茶 /  
   　・お茶を表す最も基本的な文字。日中ともに意味が直感しやすい。  
   　・画数(9画)はやや多いが、日常的に見慣れた字なので学習コストは低め。
3. tost / 敬 /  
   　・「乾杯」の動作・気持ちを一文字で表すには「敬」が比較的適切(敬意を表して杯を上げる)。  
   　・本来の「乾杯」は「干杯」や「敬酒」など2文字以上になるが、一字なら「敬」が意味を汲みやすい。
4. trink / 饮 /  
   　・「飲む」行為を表す簡体字。繁体の「飲(飮)」に相当する。  
   　・「喝」(大声で呼ぶ含意や“ぐいぐい飲む”ニュアンス)より画数が少なく、一般的“飲む”の動詞として適切。
5. drink / 酗 /  
   　・「酗酒」は“酒を乱暴に飲む・度を越えて飲む”意味。よって「drink (to excess)」を一字で表現するには「酗」が最も近い。  
   　・「酉」偏は酒関連の語根で今後も利用可。
6. televid / 电视 /  
   　・テレビそのものを指す一文字は存在せず、「视」単体では“視覚”止まりなので、2文字熟語「电视」を割当。  
   　・「電(电)」と「視(视)」は双方とも日中で意味を連想しやすく学習も容易。
7. leg / 读 /  
   　・「読む」動作の代表的な簡体字(繁体「讀」)。  
   　・「言(讠)」偏旁なので、他の“言語・読む・書く”系統とも関連付けやすい。
8. lern / 学 /  
   　・「学ぶ」を示す最も基本的な一文字。「学习」「学問」など日本語でも親しみがある。  
   　・画数が5画と少なく、学習コストが低い。
9. stud / 究 /  
   　・「研究(研+究)」の後半を採用し、“深く探究する・研究する”ニュアンスを表すため「究」を割当。  
   　・「穴」偏＋「九」の組合せで比較的覚えやすい。
10. kazin / 赌 /  
    　・「カジノ」は中国語で「赌场」だが、単字なら「赌」(賭け事)が最も近い。  
    　・“賭博”全般を一文字で示せる点を重視。
11. hotel / 饭店 /  
    　・現代中国語で「饭店」は“(大規模な)ホテル”を指す用法が一般的。  
    　・「饭(食)＋店(店)」で日本語話者にも意味を類推しやすく、学習しやすい。
12. restoraci / 饭馆 /  
    　・“レストラン”は「餐馆」「饭馆」「餐厅」などが候補だが、\*\*「饭馆」\*\*も広く使われる。  
    　・(12)と同じ「饭」を流用することで学習コスト低減(既出偏旁を再利用)。
13. cigar / 雪茄 /  
    　・葉巻の標準的訳語。「雪(snow)＋茄(eggplant)」の組合せだが、これが通称。  
    　・一文字で葉巻を表す字がないため2文字熟語を採用。
14. fum / 烟 /  
    　・「煙」を表す簡体字(繁体: 煙)。タバコの煙・一般の煙など広い意味に使える。  
    　・火偏であり、視覚的にも「煙」を連想しやすい。
15. tabak / 烟草 /  
    　・タバコ(煙草)を指す標準2文字。  
    　・(15)「烟」と同じ字を含むが、タバコ特有のニュアンスを出すため「草」を加えた。
16. cigared / 纸烟 /  
    　・“巻きタバコ(紙巻きタバコ)”を示すには「纸烟」が古い言い方だが簡潔。現代的には「香烟」もある。  
    　・既出の「烟」と合わせ、紙を意味する「纸」で“紙巻き”を強調。
17. grog / 格罗格 /  
    　・「grog(グログ)」を示す決まった一文字は存在せず、音訳「格罗格」が一般的。  
    　・もし画数を抑えたければ未対応とする選択もあるが、ここでは標準的音訳を提示。
18. gin (ĝín) / 金酒 /  
    　・中国では“ジン”を指す略称に「金酒」がしばしば使われる(「杜松子酒」の簡略)。  
    　・「酒」は既出(21)と同じ字を再利用し、「金」は画数8で比較的少なめ。
19. ebri / 醉 /  
    　・“酔っている(状態)”を最も直接に示す「醉」。  
    　・(6)「酗」と同じく「酉」偏を使うため、酒関連で共通の要素がある。
20. alkohol / 酒 /  
    　・アルコール全般を表すシンプルな一文字。「お酒」のイメージにも直結。  
    　・画数10(氵＋酉など)で、既に他の語根(酗/醉)でも酉偏を使っており関連付けやすい。
21. kvar / 四 /  
    　・数字“4”を表す最も基本的な文字。  
    　・画数5でシンプル。
22. kvart / 四度 /  
    　・楽典で「四度音程」を表すには「四度」の2文字が自然。  
    　・「第四」だと単に序数となるため、音程を強調するなら「四度」。
23. tri / 三 /  
    　・数字“3”を示す単純な文字。  
    　・画数3で習得しやすい。
24. tercet / 三行诗 /  
    　・三行詩を表す標準的な表現。「三+行+诗(詩)」。  
    　・一文字での対応は存在せず、熟語としてまとめた方が自然。

kvintesenc/精/「第五元素＝精髓(本質)」をイメージできる単字/他の用例とは重複しないが“本質”を示す字として分かりやすい

1. kvin/五/「五」の意味を直接表せる/既出文字なし、画数少
2. kvint/五度/五度音程の直訳(「五＋度」)/「五」は既出、「度」は新出だが音程表現など他でも応用可
3. dek/十/「十」の意味を直接表せる/既出文字なし、画数少
4. naŭ/九/「九」の意味を直接表せる/既出文字なし、画数少
5. ses/六/「六」の意味を直接表せる/既出文字なし、画数少
6. sep/七/「七」の意味を直接表せる/既出文字なし、画数少
7. ok/八/「八」の意味を直接表せる/既出文字なし、画数少
8. ŝah/沙/ペルシャの「シャー」を音写(「沙」が常用の転写例)/日本語ではやや馴染み薄だが、中国語で外来語の音写に頻用
9. satrap/太守/古代ペルシャ太守 ≈ 古代中国の「太守」(地方長官)/二文字だが歴史的官職で対応が近い
10. rojalist/保皇/「保皇派」＝王制(皇制)支持者の意/「皇」は後述の pap(教皇)とも重複利用可
11. pap/教皇/ローマ教皇を示す二字語の最頻形/「皇」は既出、教=新出
12. reĝ/王/「王」＝国王を表す最も直接的な単字/画数が少なく、日本語・中国語とも直感的
13. princ/王子/「王＋子」＝プリンス/「王」は既出、「子」は新出だが画数少
14. graf/伯/「伯爵」を1文字に凝縮(古来「伯」は封爵のひとつ)/画数少なく、日本語でも「はく(伯)」のイメージ
15. duk/公/「公爵」を1文字に簡略(公爵＝公)/やや抽象的だが「公爵」の略として古くから用例あり
16. markiz/侯/「侯爵」を1文字に簡略(侯爵＝侯)/中国古代でも「侯」は高位封爵の称号
17. monarĥ/君/「君主」の「君」/「monarĥ」と「monark」は同義なので同字で対応
18. monark/君/同上(君主)/既出の「君」を再利用し学習コスト抑制
19. lord/卿/英国貴族称号の“卿”に近いニュアンスで対応/古漢語では高官・貴族への呼称で画数はやや多め
20. baron/男爵/「男爵」の定訳/二字だが日本語・中国語ともに確立された表現
21. hekatomb/百牛/「雄牛百頭の供犠」を直訳風に短縮/三字(百头牛)も可だが画数低減のため「百牛」
22. septet/七重奏/音楽用語の定訳/「七」は既出、重・奏は新出だが多言語で馴染みある表記
23. heksametr/六步格/詩の六歩格/「六」は既出、「步」「格」は新出だが詩形でよく見られる組合せ
24. pentametr/五步格/詩の五歩格/「五」は既出、「步」「格」は直前と同じく再利用可

fingr / 指 /

* + 理由: 「指」は中国語でも日本語でも「finger（指）」の意味を直感しやすい。
  + 学習コスト: すでに「手」(後述)と並び、身体関連で比較的ポピュラーな字。画数も比較的少ない。

1. man / 手 /
   * 理由: 中国語・日本語ともに「手」は「hand」の意味で完全に一致。
   * 学習コスト: 初歩的な漢字であり、画数も少ない。
2. brak / 手臂 /
   * 理由: 中国語で「手臂」は「腕（arm）」を指す標準的な表現。日本語話者も「手+臂」で「腕」を連想しやすいと考えられる。
   * 学習コスト: 「手」は既出。新出の「臂」はやや画数が多いが、“腕”を単一字で表す際の「臂」「腕」どちらも画数が多いため、熟語化で「手」を使い回す方針とした。
3. dent / 齿 /
   * 理由: 簡体字の「齿」は日本語の「歯」に相当。日中で「歯」の意味と推測可能。
   * 学習コスト: 画数はやや多いが、身体部位としてよく使われる字で認知度が高い。
4. lang / 舌 /
   * 理由: 中国語・日本語ともに同形・同義（舌＝tongue）で直感的。
   * 学習コスト: 画数も少なく、覚えやすい。
5. lip / 唇 /
   * 理由: 中国語でも日本語でも「唇」は「くちびる」を表す字（簡体字も同形）。
   * 学習コスト: やや画数はあるが、身体部位として広く知られる。
6. ĵargon / 行话 /
   * 理由: 中国語で「行话」は「専門用語・業界用語・俗にいう“ジャーゴン”」に近い。日本語話者も「行(業界)の話」として推測可能。
   * 学習コスト: 新出の「行」「话」だが、どちらも使用頻度は高め。特に「话」は後述の「語」関連でも派生が期待できる(＝「讠(言)」偏を再利用)。
7. lingv / 语 /
   * 理由: 「语言(言語)」のうち、簡体字で核心部分の「语」を単独割当。中国語では「语」単独でも「言葉」「言語」的意味合いを持つ。日本語話者も「語」の簡体字として類推可能。
   * 学習コスト: 既に「讠(言)」偏を今後も使い回せる可能性あり。
8. idiom / 成语 /
   * 理由: 中国語で「成语」は慣用句やイディオムを示す代表的な単語。厳密には“四字熟語”系を指すことも多いが、広く「idiom」と解しやすい。
   * 学習コスト: 「成」は新出だが、後述で再利用の可能性もある。「语」は既出。
9. termin / 术语 /

* 理由: 中国語で「术语」は「専門用語」「術語」に相当。
* 学習コスト: 「术」は新出だが画数が少なく、「语」は既出。

1. neologism / 新词 /

* 理由: 中国語で「新词」は「新しく生まれた単語・新語」を指す。
* 学習コスト: 「新」はよく用いられる字。「词」は後述の同義語や動名詞などでも再利用可能なので有用。

1. homonim / 同音词 /

* 理由: 厳密には「同音异义词」がより正確だが、簡略化して「同音词」(同音語)で「homonym/homophone」を表現。
* 学習コスト: 「同」「音」は比較的基本的な漢字。「词」は既出。

1. sinonim / 同义词 /

* 理由: 中国語で「同义词」は「同義語」に相当。
* 学習コスト: 「同」は上記12番と共通、「义」新出、「词」は既出。

1. gerundi / 动名词 /

* 理由: 中国語文法で「动名词」は英語の“gerund”に相当する概念（動詞+名詞的性質）。
* 学習コスト: 「动」「名」「词」の3字。「词」は既出、「名」はこの後も再利用(名词など)が見込める。

1. dativ / 与格 /

* 理由: 中国語で「与格」は文法用語として定訳がある(与える格＝dative)。
* 学習コスト: 「与」「格」は新出だが、文法カテゴリーで「格」は後述の属格でも再利用できる。

1. genitiv / 属格 /

* 理由: 文法用語として中国語で「属格」は“genitive case”の意。
* 学習コスト: 「属」新出、「格」は15番と同一。文法カテゴリーで連携。

1. predikat / 谓语 /

* 理由: 中国語で「谓语」は文法上「述語」「述部」に相当する語。
* 学習コスト: 「谓」新出だが、「语」は8番などですでに既出。

1. dialekt / 方言 /

* 理由: 「方言」は日中ともに「dialect」を表す一般的な表現。
* 学習コスト: 「方」「言」はどちらも基本的な字。「言」はすでに「讠(言)」偏として類推しやすい。

1. dialektik / 辩证法 /

* 理由: 中国語で「辩证法」は「弁証法」を指す標準的な訳語。
* 学習コスト: 「辩」「证」「法」いずれも比較的頻出。3文字だが、中国語話者には一括で馴染み深い。

1. diftong / 双元音 /

* 理由: 中国語文法用語で「双元音」は「二重母音」に相当。
* 学習コスト: 「双」は新出だが画数は少ない。「元」「音」は理解しやすい。

1. prefiks / 前缀 /

* 理由: 「前缀」は中国語で「接頭辞（prefix）」を指す一般的な語。
* 学習コスト: 「前」は基礎語彙、「缀」はやや馴染みが薄いが画数は多くない。

1. prepozici / 介词 /

* 理由: 「介词」は中国語で「前置詞」にあたる文法用語。
* 学習コスト: 「介」は新出だが1文字、「词」は既出。

1. epitet / 定语 /

* 理由: 文法上「定语」は名詞を修飾する要素(形容詞的付加語)に近い概念として用いられる。
* 学習コスト: 「定」は新出だが基本漢字、「语」は既出。

1. pronom / 代词 /

* 理由: 中国語で「代词」は「代名詞」に相当する標準用語。
* 学習コスト: 「代」は新出、「词」は既出。

1. substantiv / 名词 /

* 理由: 中国語の文法で「名词」は「名詞」に当たる。
* 学習コスト: 「名」は14番で既出、「词」は既出。

### 1) adjektiv

割当: 形  
理由: 中国語「形容词」の「形」をとり、形容詞を連想しやすい。画数(7画)も比較的少なめ。  
既出・学習コスト: 初出。「形」は日本語でも「形容詞」の略字として意味を推測しやすい。

### 2) adverb

割当: 副  
理由: 中国語「副词」の「副」。副詞を示す字として中国語圏・日本語圏双方で比較的連想しやすい。  
既出・学習コスト: 初出。やや画数(11画)はあるが、「副詞」イメージは伝わりやすい。

### 3) infinitiv

割当: 不定  
理由: 中国語の「不定式」に倣い、「不定」の2文字を採用。1文字のみでは適切な対応が難しいため。  
既出・学習コスト: 「不」「定」ともに比較的よく使われる基本漢字で学習コストも低め。

### 4) subjunktiv

割当: 虚  
理由: 中国語「虚拟语气(=接続法・仮定法の意)」の「虚」を抜粋。  
既出・学習コスト: 初出(11画)。ただし日本語の「虚(むな)しい」イメージや「虚数」などで字面は馴染みやすい可能性がある。

### 5) sufiks

割当: 尾  
理由: 中国語「尾巴」や日本語「接尾語(接尾辞)」から「尾(お)」＝語尾・しっぽを連想。  
既出・学習コスト: 初出(7画)で比較的シンプル。「末」と迷うが、語尾を連想するには「尾」のほうが自然。

### 6) particip

割当: 分  
理由: 中国語「分词」(言語学用語として「単語分割」を指すが、「分詞(participle)」とも表記が重なる)より引用。  
既出・学習コスト: 初出(4画)で非常にシンプル。やや意味範囲が広いが、他に適合しそうな簡字がないため採用。

### 7) interjekci

割当: 叹  
理由: 中国語の「感叹词」(間投詞、感嘆詞)から後半の「叹」を抜粋。画数は5画と少なく比較的わかりやすい。  
既出・学習コスト: 初出。日本語ではあまり単独で「叹」を見かけないが、「感嘆」の一部として馴染みはあるかもしれない。

### 8) kaŝ

割当: 隐  
理由: 中国語「隐藏」(隠す)で用いられる「隐」の簡体字。画数(7画)はそこそこだが、「かくす」の意味が直感しやすい。  
既出・学習コスト: 初出。日本語「隠(かく)す」の旧字に近く、イメージしやすい。

### 9) kovr

割当: 盖  
理由: 中国語「覆盖」から。「おおう」という意味を持ち、画数(9画)も比較的少なめ。  
既出・学習コスト: 初出。日本語では「蓋(ふた)」に通じ、「覆う」イメージを得やすい。

### 10) sigel

割当: 封  
理由: 中国語・日本語共に「封印」から連想可能。封じる・封をする、といった意味。  
既出・学習コスト: 初出(9画)。

### 11) blokad

割当: 封锁  
理由: 中国語「封锁」＝封鎖・ブロック。すでに「封」を使用中で、そこに「锁」を付け足しているため学習コストを抑えられる。  
既出・学習コスト: 「封」は上記(10)で既出、「锁」は後述(13)で出現予定(または逆でも可)。再利用で抑えめ。

### 12) ferm

割当: 关  
理由: 中国語「关(閉める)」「关闭(閉鎖する)」などに使われる簡体字で画数(6画)も少なめ。  
既出・学習コスト: 初出。日本語「関(せき/かん)」の簡体字だが、意味は十分通じる。

### 13) ŝlos

割当: 锁  
理由: 中国語「锁(かぎをかける、ロック)」。画数(9画)はそこそこ。  
既出・学習コスト: 初出。「门锁(ドアの鍵)」「锁上(鍵をかける)」などを連想しやすい。

### 14) serur

割当: 锁  
理由: 「ŝlos」と同根(「～を鍵でロックする」「鍵(錠)」)なので同じ字にまとめ、学習コストを削減。  
既出・学習コスト: (13)ですでに「锁」を使用。再利用。

### 15) ĉifr

割当: 密  
理由: 「加密(暗号化)」や「密码(パスワード)」の「密」。暗号・秘密を連想しやすい。  
既出・学習コスト: 初出(11画)だが、日本語でも「秘密」「密室」など共通認識がある。

### 16) kontraband

割当: 走私  
理由: 中国語「走私」が「密輸・密売」の意味で定着。1文字では表せないため2文字熟語に。  
既出・学習コスト: 「走(5画)」「私(7画)」。常用漢字であり比較的なじみやすい。

### 17) detal

割当: 详  
理由: 中国語「详细(詳しい)」の「详」。細かい・詳しいという意味を連想できる。  
既出・学習コスト: 初出(8画)。日本語の「詳(くわ)しい」の旧字系統だが意味を察しやすい。

### 18) konfidenc

割当: 密  
理由: 「打ち明け話」「機密の話」のようなニュアンスなら「秘密」「机密」から取った「密」で十分。  
既出・学習コスト: (15)で既出再利用。暗号「ĉifr」と同じ「密」で「秘密」「内緒」の連想が可能。

### 19) plor

割当: 哭  
理由: 中国語「哭(泣く)」をそのまま採用。  
既出・学習コスト: 初出(10画)。日本語ではあまり単独では見かけないが「号哭(ごうこく)」など熟語があり、意は取りやすい。

### 20) larm

割当: 泪  
理由: 中国語「眼泪(涙)」の簡体字。  
既出・学習コスト: 初出(8画)。日本語「涙」の旧字に近く、連想しやすい。

### 21) suk

割当: 汁  
理由: 中国語・日本語ともに「汁(ジュース、スープ)」のイメージがあり、「果汁(フルーツジュース)」などから連想しやすい。  
既出・学習コスト: 初出(5画)で画数が少なく学習コストも低い。

### 22) ros

割当: 露  
理由: 中国語・日本語ともに「露(つゆ、ロ)」。単独で「露(あらわ)す」の意味もありやや画数(21画)は多めだが、他に適切な1文字が乏しいため採用。  
既出・学習コスト: 初出。日本語「露(つゆ)」とほぼ同形。

### 23) gut

割当: 滴  
理由: 「しずく」「雫」などを表し、中国語では「水滴」「滴下」などで用いられる。  
既出・学習コスト: 初出(14画)だが、滴る(しずく)をイメージしやすい。

### 24) ŝvit

割当: 汗  
理由: 中国語・日本語共通で「汗(あせ)」。画数(6画)も少ない。  
既出・学習コスト: 初出。

### 25) mumi

割当: 木乃伊  
理由: 中国語・日本語ともに「木乃伊」でミイラを指す。(単独1文字は一般的に存在しない)  
既出・学習コスト: 4文字ではあるが、他に短縮しづらいため熟語のまま採用。

patr/in## / （未対応） / 語根ではないため / なし

1. panj / 母 /
   * 選定理由: 「母」は日中双方で「母」を意味する常用字。画数も5画と比較的少なく、学習コストを抑えやすい。
   * 学習コスト: 今後“母”を母関連の別語根にも再利用可。
2. paĉj / 父 /
   * 選定理由: 「父」は日中双方で「父」を示す常用字。画数も4画と少なく、意味が直感しやすい。
   * 学習コスト: 既出予定の「父」と同一なので学習コストが低い。
3. patr / 父 /
   * 選定理由: 上と同様。エスペラントの “patr” は「父」の意なので、同じ字「父」で対応。
   * 学習コスト: 既出の「父」を再利用。
4. av / 祖 /
   * 選定理由: 「祖」は本来「先祖」の意だが、中国語でも「祖父」を「爷爷」と呼ぶなど「祖」が“祖父”と結び付きやすい。日本語でも「祖」は“祖父母”や“祖先”で使うため、連想しやすい。
   * 学習コスト: 新規字だが、他の“家族”関連にも応用可能(例: 祖母, 祖先など)。
5. fil / 子 /
   * 選定理由: 「子」は日中両言語で「息子」「子ども」を意味し、画数(3画)も非常に少ない。
   * 学習コスト: 基本字として他の派生語にも応用しやすい。
6. nep / 孙 /
   * 選定理由: 「孙」は簡体字で「孫」の意。日本語の「孫」と形は少し異なるが、上部の「子」と下部の「系」の簡略形であり、意味が推測しやすい。
   * 学習コスト: 新出ではあるが、家族系統を表すうえで頻出する可能性がある。
7. nev / 甥 /
   * 選定理由: 中国語では「甥」は「外甥・甥（姉妹や娘の子）」等で用い、日本語でも「甥」は“おい”の正字。やや古風だが両者で意味を結び付けられる。
   * 学習コスト: 新規字だが、家族語彙としては一度覚えれば流用が少ないため混乱は少ない。
8. onkl / 叔 /
   * 選定理由: 「叔」は中国語で「叔叔」（父方の若いほうの伯叔）を指し、日本語でも「叔父」で馴染みがある。
   * 学習コスト: 新出だが比較的画数(8画)も多くはない。
9. frat / 兄弟 /

* 選定理由: 単漢字で「兄弟」を一括して表す字は存在しないため、2文字熟語「兄弟」を採用。日中とも「きょうだい」「xiōngdì」として分かりやすい。
* 学習コスト: 2字ではあるが、どちらも基本漢字なので比較的学習コストは低め。

1. kuz / （未対応） /

* 選定理由: 中国語では「堂兄弟」「表兄弟」等、続柄で使い分けが必要。単一漢字で「いとこ」に相当するものがないため熟語も煩雑になりがち。学習コスト配慮の観点から未割当とする。
* 学習コスト: －

1. pint / 尖 /

* 選定理由: 「尖」は先端・尖った部分という意味。日本語・中国語ともに“先端”のイメージを連想しやすい。
* 学習コスト: 新規字だが画数(6画)は少なめ。

1. vertic / 顶 /

* 選定理由: 「顶」は簡体字で「頂」のこと。頂点、最上部という意味があり、日本語でも「頂」と対応付けて推測可能。
* 学習コスト: 新出だが8画。建築や位置関係など他の語にも派生しやすい。

1. vert / 顶 /

* 選定理由: 「頭頂」を意味するため13番と同じ「顶」を再利用。語義的にも大きく逸脱しない。
* 学習コスト: 「顶」の重複利用につき学習コスト低減。

1. kap / 头 /

* 選定理由: 中国語の「头」（頭の簡体字）は日本語「頭」と字形が似ており意味も一致。画数(5画)で比較的シンプル。
* 学習コスト: 新出だが今後“頭”関連（頭脳・頭痛など）で応用可能。

1. krani / 头骨 /

* 選定理由: 頭蓋を直接表すのは「颅」等があるが、日本語話者に直感的ではないため「头骨」（頭の骨）という2字熟語で示すほうが分かりやすい。
* 学習コスト: 「头」は既出再利用。新規は「骨」のみ。

1. skalp / 头皮 /

* 選定理由: 頭皮は中国語で「头皮」が一般的。日本語でも「頭皮」で意味が通じる。
* 学習コスト: 「头」は再利用、「皮」は新出だが画数(5画)が少なく汎用性も高い。

1. tempi / 太阳穴 /

* 選定理由: 側頭部（こめかみ）を示す最も一般的な中国語訳。「太阳穴」は日本語から見ても「太陽 + 穴」で何とか推測可能。
* 学習コスト: 3字だが「太」「阳」「穴」はそれぞれ基本的な要素とみなせる。

1. frunt / 额 /

* 選定理由: 「额」は「額」の簡体字。日本語の「額(ひたい)」とも字形が近く意味を推定しやすい。
* 学習コスト: 新出だが8画で、熟語（前额=おでこ）などにも展開可。

1. palpebr / 眼皮 /

* 選定理由: まぶた＝「眼皮」が中国語の一般表現。日本語で「眼(まなこ)」「皮(かわ)」の組合せと推測でき、比較的意味を連想しやすい。
* 学習コスト: 「眼」「皮」は単純な偏旁構成なので初学者も理解しやすい。

1. tron / 王座 /

* 選定理由: 「宝座」「王座」が中国語表現だが、より画数の少ない「王座」を採用。日本語でも「王の座」＝「王座」で“玉座”を連想しやすい。
* 学習コスト: 「王」は4画、「座」は10画。

1. vekt / 秤杆 /

* 選定理由: はかりの棒(ビーム)は中国語で「秤杆（秤竿）」等と表現。単字で適切なものがないため2字熟語に。
* 学習コスト: 「秤」「杆」ともに新出だが、どちらも比較的シンプルな構成。

1. kolumn / 栏 /

* 選定理由: 印刷やWeb上の「コラム」（縦の欄）は中国語で「专栏」等と書く。簡体字の「栏」は日本語「欄」と同根で比較的類推しやすい。
* 学習コスト: 9画でそこまで複雑ではない。

1. kapitel / 柱头 /

* 選定理由: 建築用語で柱頭は「柱头」。日本語でも「柱頭(ちゅうとう)」の字面で分かる。
* 学習コスト: 「柱」は新出（9画）、「头」は再利用。

1. brust / 胸 /

* 選定理由: 胸部を意味する共通漢字で、日本語・中国語ともに「胸」と書けば通じる。
* 学習コスト: 新出だが常用字であり、特に難しい部首構造ではない。

mam / 乳 /

* + 選定理由: 「乳房」を直接連想でき、画数も比較的少ないから。
  + 学習コスト等: 「母乳」「哺乳」などの関連語にも繋げやすい。

1. korsaĵ / 胸衣 /
   * 選定理由: 「胸(胸部)＋衣(衣服)」で婦人服の胴部(ボディス)を表現。
   * 学習コスト等: #4(bust)で使う「胸」と併用することで覚えやすい。
2. tali / 腰 /
   * 選定理由: 腰・ウエストを指す常用字でわかりやすい。
   * 学習コスト等: 画数はやや多めだが広く使われる。
3. bust / 胸 /
   * 選定理由: 上半身(胸部)を示す単字で比較的認知度が高い。
   * 学習コスト等: #2の「胸衣」と同じ「胸」を使うため相互に関連付けしやすい。
4. aksel / 腋 /
   * 選定理由: 脇の下を示す代表的な簡体字。
   * 学習コスト等: 新規偏旁だが、他に適当な単字が少ないため採用。
5. bask / 下摆 /
   * 選定理由: 衣服の「すそ」を表す標準的な言い方。
   * 学習コスト等: 「下」は汎用漢字で、今後も使う可能性が高い。「摆」は新出。
6. taburet / 凳 /
   * 選定理由: 背もたれのない腰掛(スツール)を表す常用字。
   * 学習コスト等: 画数は多めだが単字で「腰掛」を指せる。
7. genu / 膝 /
   * 選定理由: 膝を指す簡体字(「膝盖」とも)。
   * 学習コスト等: 単字で対応し、文字数を抑えた。
8. femur / 股 /
   * 選定理由: 太もも(大腿)を表す単字。
   * 学習コスト等: #19「腹股沟」と同じ「股」を使うため、関連付け可能。
9. kalkan / 跟 /

* 選定理由: かかとを表す常用字。
* 学習コスト等: 「～に従う」など別義もあるが文脈で区別可能。

1. pland / 足底 /

* 選定理由: 足の裏を意味する二字熟語(「足」＋「底」)。
* 学習コスト等: 「足」は今後「脚」と混在する可能性あり要注意。

1. pied / 脚 /

* 選定理由: 足を表す簡体字として日中ともに広く使われる。
* 学習コスト等: 日本語では「脚」と書いて「あし」と読む例があり、認知しやすい。

1. krur / 小腿 /

* 選定理由: すね(下腿部)を指す一般的な言い方。
* 学習コスト等: 二字熟語でわかりやすく、他の熟語とも組み合わせやすい。

1. vost / 尾 /

* 選定理由: 尾(しっぽ)を示す代表的な常用字。
* 学習コスト等: 画数が少なく意味もはっきりしている。

1. huf / 蹄 /

* 選定理由: ひづめを指す単字。
* 学習コスト等: やや画数が多いが、他に適当な単字が少ない。

1. gland / 腺 /

* 選定理由: 「腺」を表す常用字で、医学用語として確立。
* 学習コスト等: 画数は多めだが広く認識されている。

1. gangli / 神经节 /

* 選定理由: 神経節を指す標準的な医学用語。単字では存在しない。
* 学習コスト等: 3文字だが専門用語として仕方ない。

1. sfinkter / 括约肌 /

* 選定理由: 括約筋の一般的な医学用語(単字なし)。
* 学習コスト等: 3文字構成だが他の表現が見当たらない。

1. ingven / 腹股沟 /

* 選定理由: 鼠径部(そけいぶ)を表す標準的な言い方。
* 学習コスト等: #9の「股」を再利用し、文字の重複を抑えている。

1. menton / 下巴 /

* 選定理由: あご(下顎)を意味するよく使われる表現。
* 学習コスト等: 単字「颏」もあるがマイナーなので二字熟語を採用。

1. laring / 喉头 /

* 選定理由: 喉頭(larynx)を示す二字熟語。
* 学習コスト等: #22の「喉」と合わせて意味が区別しやすい。

1. gorĝ / 喉 /

* 選定理由: のど全般(咽喉)を示す単字として広く使われる。
* 学習コスト等: #21「喉头」との組み合わせで理解しやすい。

1. faring / 咽 /

* 選定理由: 咽頭(pharynx)を示す単字。
* 学習コスト等: #22「喉」と合わせ「咽喉」として覚えられる。

1. muskol / 肌肉 /

* 選定理由: 筋肉を表す標準的な二字熟語。
* 学習コスト等: 「肌」単独より「肌肉」のほうが意味がはっきり伝わる。

1. spin / 脊柱 /

* 選定理由: 脊柱(背骨)を示す二字熟語。
* 学習コスト等: 「脊」単独だと「背筋」「屋根の棟」などと混同されやすいため補足。